

2026年度
(令和 8 年度)

入学者選抜要項

文学部・国際経営学部・食物栄養科学部・看護学部・短期大学部

【改訂版】

別 府 大 学・別府大学短期大学部 入試広報課

〒874-8501 大分県別府市北石垣82 TEL (0977) 66-9666 FAX (0977) 66-4565

大学ホームページ <https://www.beppu-u.ac.jp>

メールアドレス nyushi@nm.beppu-u.ac.jp



別府大学・別府大学短期大学部

【入学者選抜要項に記載されている日程、選抜方法とは異なる日程、方法で選抜を実施することがあります。
変更する場合は本学HPにて周知していきますのでご注意ください。】

目次

入試日程等

別府大学・別府大学短期大学部 入試日程	4
アドミッション・ポリシー	6-10
総合型選抜1期・2期	12
学校推薦型選抜（指定校推薦、推薦1期・2期、スポーツ・文化推薦）	14
一般選抜（A日程1・A日程2、B日程、C日程、D日程）	17
一般選抜（共通テスト利用1期・2期・3期）	20
その他の一般選抜	22
社会人、帰国子女、編入学	24
専攻科	25
外国にルーツを持つ者を対象とした選抜	25
外国人留学生関係	26
別府大学・別府大学短期大学部学業特別奨学金募集要領	27

注意事項（別府大学・別府大学短期大学部共通）

出願に関しての注意、受験上の注意	28
災害等の不測の事態への対応について	29
障がい等のある入学志願者の事前相談について、授業料等減免制度について、可否発表について	30
補欠の繰り上げ合格について、入学手続について、入学辞退について、入学前教育について	
可否の照会について	31

出願書類

出願に必要な書類等の確認	32-33
インターネット出願の流れ	34-39
紙願書での出願の流れ	40-41
紙願書用 志願票 記入例	42
OCR志願票用コード	42
紙願書用 OCR志願票記入例	43
入試の配点について	44
入学試験会場案内図 別府大学・別府大学短期大学部試験場	46
入学試験会場案内 学外試験場	47

各種申請書・推薦書用紙

大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者の認定に関する申請書（記入例）	49
令和8年度大学等奨学生採用候補者決定通知【提出用】（見本）	50
大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者の認定に関する申請書	51
学納金免除申請書	53
入学金、学費について	55

《別府大学・別府大学短期大学部への出願書類に係る個人情報の取り扱いについて》

本学では、個人情報保護に関する法律を遵守し、出願書類に記載された個人情報については、入学試験に関わる事務連絡、入学検定料・入学金・その他の納入金などの入金確認に利用することをあらかじめご了承ください。

なお、原則として、提出された個人情報は第三者に開示又は提供することはありません。

《大規模災害等により被災した入学志願者の学納金免除について》

大規模災害等により被災された方々に対し、別府大学は衷心よりお見舞い申し上げますとともに、被災された地域の学生・生徒の皆様について、以下のような配慮を行います。

- 受験生への配慮
- 別府大学、別府大学短期大学部、別府大学大学院を受験する受験生の勉強・受験の機会の確保を図り、大規模災害等による被災者の経済的負担を軽減するため、次のとおり授業料等の免除の特別措置を実施します。
- なお、入学検定料の免除を希望される方は、出願前に必ず本学入試広報課までご連絡ください。
- (1)特別措置の対象となる地域（以下「被害地域」という。）
対象となる災害及び地域については、理事長が別に定める。
- (2)特別措置の対象となる入学者選抜
別府大学、別府大学短期大学部、別府大学大学院の入学者選抜試験（再入学、転入学、転学及び編入学に係る試験を含む）とする。
- (3)家計基準
主たる家計支持者の所得が次の各号の一に掲げる所得以下であること。
①給与所得者 841万円 ②給与所得者以外 355万円
- (4)特別措置内容
1) 上記(2)に該当する出願者
別府大学、別府大学短期大学部、別府大学大学院の入学者選抜試験（再入学、転入学、転学及び編入学に係る試験を含む）の入学検定料を免除する。
2) 上記(3)に該当する新入学生等
①大規模災害等により父母又は主たる家計支持者が死亡した場合は、入学金並びに特別措置を申請する年度の授業料、教育研究料、施設設備費の全額を免除する。
②大規模災害等により主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊した場合は、入学金並びに特別措置を申請する年度の授業料、教育研究料、施設設備費の全額を免除する。
③大規模災害等により主たる家計支持者が所有する自宅家屋が大規模半壊又は半壊した場合は、入学金並びに特別措置を申請する年度の授業料、教育研究料、施設設備費の半額を免除する。
④上記①から③のほか、大規模災害等でり災したため、経済的に困窮している学生及び生徒についても、①から③と同様の措置をとる場合がある。
- (5)申請書類
①「学納金免除申請書」（別紙様式53ページ）
②「り災証明書」（主たる家計支持者が所有する自宅家屋に被害があった場合）
③「死亡を証明する書類」（父母又は主たる家計支持者が死亡した場合）
④住民票
⑤所得を証明する書類（所得証明書、源泉徴収票など）

手続きの詳細については、下記までお問い合わせください。

入試広報課 〒874-8501 大分県別府市北石垣82
TEL:0977-66-9666（直通） FAX:0977-66-4565（直通） E-Mail:nyushi@nm.beppu-u.ac.jp

別府大学・別府大学短期大学部 入試日程

【入学定員】
国際言語・文化学科：80名、史学・文化財学科：100名、人間関係学科：70名、国際経営学科：100名
食物栄養学科：60名、発酵食品学科：40名、看護学科：80名
短期大学部 食物栄養科：40名、初等教育科：180名

出願書類の提出は出願締切日必着です

総合型選抜

	出願期間	試験日	試験場
1期★	2025年9月19日(金)～10月8日(水)	10月18日(土)	別府大学
2期－推1	2025年11月1日(土)～11月12日(水)	11月22日(土)	別府大学
2期－推2★	2025年11月25日(火)～12月4日(木)	12月13日(土)	別府大学
2期－A	2025年12月22日(月)～1月22日(木)	2月3日(火)	別府大学
2期－B	2026年1月5日(月)～2月5日(木)	2月16日(月)	別府大学
2期－C★	2026年1月26日(月)～2月18日(水)	3月2日(月)	別府大学
2期－D	2026年3月2日(月)～3月13日(金)	3月24日(火)	別府大学

※看護学部は★印の日程のみ実施します

※総合型選抜は定員に達し次第、願書の受付を締切ります。締切りについては本学HPでお知らせします

学校推薦型選抜

	出願期間	試験日	試験場
指定校推薦	2025年11月1日(土) 11月12日(水)	11月22日(土)	別府大学、北九州、福岡、長崎、熊本、宮崎、鹿児島、沖縄
推薦1期			
スポーツ・文化推薦			
推薦2期	2025年11月25日(火) 12月4日(木)	12月13日(土)	別府大学

※食物栄養科学部 食物栄養学科および看護学部 看護学科は「スポーツ・文化推薦」を実施しません

※看護学部 看護学科、短期大学部は別府大学試験場でのみ試験を行います。学外試験場では受験できません

一般選抜

	出願期間	試験日	試験場
A日程1(短大A日程)	2025年12月22日(月)～1月22日(木)	2月3日(火)	別府大学、広島、北九州、福岡、長崎、熊本、宮崎、鹿児島、沖縄
A日程2		2月4日(水)	別府大学、福岡
B日程	2026年1月5日(月)～2月5日(木)	2月16日(月)	別府大学
共通テスト利用1期		－	－
C日程	2026年1月26日(月)～2月18日(水)	3月2日(月)	別府大学
共通テスト利用2期		－	－
D日程	2026年3月2日(月)～3月13日(金)	3月24日(火)	別府大学
共通テスト利用3期		－	－

※芸術特技は別府大学試験場でのみ受験可能です

※看護学部 看護学科は「C日程」、「D日程」を実施しません

※短期大学部は「D日程」を実施しません

※定員を充足しない場合は追加募集をすることがあります

総合型選抜

可否発表	手続締切日(1次)	掲載ページ	募集人員
11月1日(土)	11月13日(木)	12-13	国際言語・文化学科：8名 史学・文化財学科：10名 人間関係学科：7名 国際経営学科：10名 食物栄養学科：6名 発酵食品学科：4名 看護学科：5名 短期大学部 食物栄養科・初等教育科：若干名
12月1日(月)	12月11日(木)		
12月20日(土)	1月9日(金)		
2月13日(金)	2月20日(金)		
2月27日(金)	3月6日(金)		
3月13日(金)	3月23日(月)		
3月25日(水)	3月26日(木)		

学校推薦型選抜

可否発表	手続締切日(1次)	掲載ページ	募集人員
12月1日(月)	12月11日(木)	14-16	国際言語・文化学科：32名 史学・文化財学科：40名 人間関係学科：28名 国際経営学科：40名 食物栄養学科：24名 発酵食品学科：16名 看護学科：40名 短期大学部 食物栄養科：28名 初等教育科：126名
12月20日(土)	1月9日(金)		

一般選抜

可否発表	手続締切日(1次)	掲載ページ	募集人員
2月13日(金)	2月20日(金)	17-21	国際言語・文化学科： (A～D) 28名、(共テ) 12名 史学・文化財学科： (A～D) 35名、(共テ) 15名 人間関係学科： (A～D) 25名、(共テ) 10名 国際経営学科： (A～D) 35名、(共テ) 15名 食物栄養学科： (A～D) 21名、(共テ) 9名 発酵食品学科： (A～D) 14名、(共テ) 6名 看護学科：(A～B) 30名、(共テ) 5名 短期大学部 食物栄養科： (A～C) 8名、(共テ) 4名 短期大学部 初等教育科： (A～C) 36名、(共テ) 18名
2月27日(金)	3月6日(金)		
3月13日(金)	3月23日(月)		
3月25日(水)	3月26日(木)		

《別府大学短期大学部における委託訓練生の受け入れについて》

別府大学短期大学部は大分県が実施する委託訓練の受け入れ先として認定されております。
この委託訓練制度は大分県商工労働部雇用・人材育成課から大分県高等技術専門校に対して告知及び募集を行っておりますので、制度の内容や募集時期等についてのお問い合わせは下記の問い合わせ先までお願いいたします
【問い合わせ先】大分県立大分高等技術専門校 電話097-542-3411

アドミッション・ポリシー

国際言語・文化学科のアドミッション・ポリシー

○学科教育の特色と育成する人材像

国際言語・文化学科には、「日本語・日本文学コース」、「英語・英米文学コース」、「芸術表現コース」という３つのコースがあり、学生は３つのコースから自らの関心に基づいて自由にコースを選び、そして他のコースをも副コースとして選択して学修することができます。また本学科では、国語、英語、美術の教職免許と、図書館司書・学芸員の資格が取得できます。

本学科は、文学・言語・芸術の分野について充分な専門的知識と技能を備え、広い視野から諸問題に対応できる人材、教員や図書館司書のような、将来地域教育・学術文化を担う人材、あるいは将来研究者を目指す人材を育成することを目的とします。

このような本学科の教育目的を理解し、目的に描かれた人材に成長するための基礎的な能力・資質を有し、目標に向けて主体的に学び自ら人生を切り開いていこうとする意欲を持った学生を求めます。

○入学者に求める能力・資質は何か

- 国語、英語、美術のいずれかについて基礎的な知識・技能を修得していること
- 自ら問題の解を見だしていく思考力・判断力・表現力を有していること
- 自ら行動し、また他者と協働して学習する態度を身につけていること
- 言語・文学・美術に対する関心と意欲を有していること

○高等学校段階までに培ってきたどのような能力を、どのように評価するのか

- 国語、英語、美術のいずれかに関する知識・技能の力と、それを活用していく思考力・判断力・表現力を、各選抜区分における学力・実技審査、小論文、口頭試問、面接、調査書、自己調査書(エントリーシート)、課題等により測定・評価し、その結果を合否判定に用います。
- 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度と学校内外の活動（部活やボランティアなど）における優れた成績や豊かな経験を、各選抜区分における口頭試問、面接、調査書、自己調査書、自己申告書(エントリーシート)等により測定・評価し、その結果を合否判定に用います。
- 言語・文学・美術に対する関心と意欲を、各選抜区分における小論文、口頭試問、面接、調査書、自己調査書、自己申告書(エントリーシート)、課題等を基に評価し、その結果を合否判定に用います。

各選抜区分で次のとおり「学力の三要素」を評価します。					
区 分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	言語・文学・美術に対する関心と意欲
学校推薦型選抜	指定校推薦				
	口頭試問（面接の内容も含む）	○	○	○	○
	調査書	○		○	○
	自己調査書		○	○	○
	推薦１期・２期				
	小論文（芸術実技含む）	○	○		○
	面接		○	○	○
	調査書	○		○	○
	自己調査書		○	○	○
	スポーツ・文化推薦				
総合型選抜	口頭試問（面接の内容も含む）	○	○	○	○
	調査書	○		○	○
	自己調査書		○	○	○
	推薦書・自己申告書		○	○	○
	総合型選抜１期・２期				
一般選抜	課題	○	○		○
	口頭試問（面接の内容も含む）	○	○	○	○
	調査書	○		○	○
	自己申告書(エントリーシート)		○	○	○
	A日程（１・２）				
	学力審査（芸術実技含む）	○	○		○
	調査書	○		○	○
	自己調査書		○	○	○
	B日程				
	学力審査（芸術実技含む）	○	○		○
	調査書	○		○	○
	自己調査書		○	○	○
	C日程				
	小論文（芸術実技含む）	○	○		○
	面接		○	○	○
	調査書	○		○	○
	自己調査書		○	○	○
	D日程				
	口頭試問（面接の内容も含む）	○	○	○	○
	調査書	○		○	○
	自己調査書		○	○	○
	共通テスト利用１期・２期・３期				
	大学入学共通テスト	○	○		
	調査書	○		○	○
	自己調査書		○	○	○

【学力の三要素】：「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」

史学・文化財学科のアドミッション・ポリシー

○学科教育の特色と育成する人材像

史学・文化財学科には、「日本史・アーカイブズコース」「世界史コース」「考古学・文化財科学コース」という３つのコースがあり、学生はこの３つのコースから自らの興味・関心に基づいて主コースを選択します。さらに、主コース以外にも興味・関心のあるコースを副コースとして選択して学修することができるため、すべての領域にわたって複数のコースの専門的学問を修得することができます。また、本学科では、中学校社会・高等学校地理歴史及び公民の教職免許、学芸員資格、司書資格、司書教諭資格、文書館専門職（アーキビスト）修了証を取得できます。

史学・文化財学科では、歴史や文化財について広く深く学び、学修した知識・技能を応用して社会に貢献できる人材、また本学科で取得可能な上記の諸資格を活かしてそれぞれの専門分野で活躍できる人材を育成することを目指します。

このような本学科の教育目的を理解し、目的に描かれた人材に成長するための基礎的な能力・資質を有し、目標に向けて主体的に学び自ら人生を切り開いていこうとする意欲を持った学生を求めます。

○入学者に求める能力・資質は何か

- 歴史や地理についての基礎的な知識・技能を修得していること
- 自ら問題の解を見だしていく思考力・判断力・表現力を有していること
- 自ら行動し、また他者と協働して学習する態度を身につけていること
- 歴史への深い関心と意欲を有していること

○高等学校段階までに培ってきたどのような能力を、どのように評価するのか

- 世界史・日本史・地理に関する知識・技能の力、及びそれを活用して自ら積極的に考察しそれを分かりやすく伝えることができる思考力・判断力・表現力を、各選抜区分における学力審査、小論文、口頭試問、面接、調査書、自己調査書、自己申告書(エントリーシート)、課題等により測定・評価し、その結果を合否判定に用います。
- 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度と学校内外の活動（部活やボランティアなど）における優れた成績や豊かな経験を、各選抜区分における口頭試問、面接、調査書、自己調査書、自己申告書(エントリーシート)等により測定・評価し、その結果を合否判定に用います。
- 歴史への深い関心を、各選抜区分における口頭試問、面接、調査書、自己調査書、自己申告書(エントリーシート)、課題等を基に評価し、その結果を合否判定に用います。

各選抜区分で次のとおり「学力の三要素」を評価します。					
区 分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	歴史への深い関心
学校推薦型選抜	指定校推薦				
	口頭試問（面接の内容も含む）	○	○	○	○
	調査書	○		○	○
	自己調査書		○	○	○
	推薦１期・２期				
	小論文	○	○		○
	面接		○	○	○
	調査書	○		○	○
	自己調査書		○	○	○
	スポーツ・文化推薦				
総合型選抜	口頭試問（面接の内容も含む）	○	○	○	○
	調査書	○		○	○
	自己調査書		○	○	○
	推薦書・自己申告書		○	○	○
	総合型選抜１期・２期				
一般選抜	課題	○	○		○
	口頭試問（面接の内容も含む）	○	○	○	○
	調査書	○		○	○
	自己申告書(エントリーシート)		○	○	○
	A日程（１・２）				
	学力審査	○	○		
	調査書	○		○	○
	自己調査書		○	○	○
	B日程				
	学力審査	○	○		
	調査書	○		○	○
	自己調査書		○	○	○
	C日程				
	小論文	○	○		○
	面接		○	○	○
	調査書	○		○	○
	自己調査書		○	○	○
	D日程				
	口頭試問（面接の内容も含む）	○	○	○	○
	調査書	○		○	○
	自己調査書		○	○	○
	共通テスト利用１期・２期・３期				
	大学入学共通テスト	○	○		
	調査書	○		○	○
	自己調査書		○	○	○

【学力の三要素】：「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」

別府大学アドミッション・ポリシー

○教育目的

別府大学（以下「本学」という。）は、教育基本法及び学校教育法に則り、建学の精神「真理はわれらを自由にする」を基礎にして、深く専門の学芸を教授研究し、もって高い専門能力と広い教養を身につけ、豊かな人間性を備え、進んで社会に貢献しようとする人材を養成するとともに、学術・文化・社会の発展に寄与することを目的とします。

○入学者に求める修学態度

本学及び各学科の教育目的を理解し、目的に描かれた人材に成長するための基礎的な

人間関係学科のアドミッション・ポリシー

○学科教育の特色と育成する人材像

人間関係学科では、社会福祉、心理、教育・生涯スポーツ分野に関する「社会福祉領域」、「心理領域」、「教育・生涯スポーツ領域」において、学際的視点に立ち、これらの諸問題を理論的かつ実践的に対応できる人材として社会福祉士・精神保健福祉士・公認心理師・認定心理士・教員などの資格を取得し、地域社会の活性化あるいは再生を担うことができる人材を養成することを目的とします。

このような本学科の教育目的を理解し、目的に描かれた人材に成長するための基礎的な能力・資質を有し、目標にむけて主体的に学び自ら人生を切り開いていこうとする意欲を持った学生を求めます。

○入学者に求める能力・資質は何か

- 社会福祉、心理、教育・生涯スポーツの各分野に関連する科目（国語および任意の１教科）についての基礎的知識・技能を修得しており、将来は人間関係学科で学んだことを用いて地域社会に貢献したいという強い意欲を持っていること
- 自ら問題の解を見だしていく思考力・判断力・表現力を有していること
- 自ら行動し、また他者と協働して学習する態度を身につけていること
- 学校内外の活動に取り組む意欲と情熱を有していること

○高等学校段階までに培ってきたどのような能力を、どのように評価するのか

- 社会福祉、心理、教育・生涯スポーツ分野の基礎となる科目（国語および任意の１教科）、および関連科目の知識・技能を活用し、入学後に自らの希望する専門性を十分に修得できるだけの思考力・判断力・表現力を持っているか、また、身につけた知識・技能を適切に表現できる国語力を持っているかを、各選抜区分における学力審査、小論文、口頭試問、面接、自己調査書、自己申告書(エントリーシート)、課題等により測定・評価し、その結果を合否判定に用います。
- 主体的に学び、他者と協働して学問探求に臨む態度を、各選抜区分における口頭試問、面接、自己調査書、自己申告書(エントリーシート)等により測定・評価し、その結果を合否判定に用います。
- 学校内外の活動（部活やボランティアなど）における優れた成績や、自分自身や周囲の人間関係に関する問題点について考え、理解や解決を模索したなどの豊かな人間経験を持ち、多様な学びをもとにさらに探求したいという意志を持っていることを、各選抜区分における口頭試問、面接、自己調査書、自己申告書(エントリーシート)、課題等を基に評価し、その結果を合否判定に用います。

各選抜区分で次のとおり「学力の三要素」を評価します。					
区 分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	学校内外の活動に取り組む意欲と情熱
学校推薦型選抜	指定校推薦				
	口頭試問（面接の内容も含む）	○	○	○	○
	調査書	○		○	○
	自己調査書		○	○	○
	推薦１期・２期				
	小論文	○	○		
	面接		○	○	○
	調査書	○		○	○
	自己調査書		○	○	○
	スポーツ・文化推薦				
総合型選抜	口頭試問（面接の内容も含む）	○	○	○	○
	調査書	○		○	○
	自己調査書		○	○	○
	推薦書・自己申告書		○	○	○
	総合型選抜１期・２期				
一般選抜	課題	○	○		
	口頭試問（面接の内容も含む）	○	○	○	○
	調査書	○		○	○
	自己申告書(エントリーシート)		○	○	○
	A日程（１・２）				
	学力審査	○	○		
	調査書	○		○	○
	自己調査書		○	○	○
	B日程				
	学力審査	○	○		
	調査書	○		○	○
	自己調査書		○	○	○
	C日程				
	小論文	○	○		
	面接		○	○	○
	調査書	○		○	○
	自己調査書		○	○	○
	D日程				
	口頭試問（面接の内容も含む）	○	○	○	○
	調査書	○		○	○
	自己調査書		○	○	○
	共通テスト利用１期・２期・３期				
	大学入学共通テスト	○	○		
	調査書	○		○	○
	自己調査書	○	○	○	○

能力・資質を有し、目標に向けて主体的に学び自ら人生を切り開いていこうとする意欲を持った学生を求めます。

○入学者選抜の方法

本学への入学を希望する受験生に対し、本学で学ぶ上で必要な知識・技能、自ら問題の解を見だしていく思考力・判断力・表現力及び主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を有しているかどうかを、学校推薦型選抜・一般選抜・総合型選抜等を用い、多面的・総合的に測定・評価し、入学者の選抜を行います。

国際経営学科のアドミッション・ポリシー

○学科教育の特色と育成する人材像

国際経営学科には「国際経営コース」、「会計・税理士コース」、「観光・地域経営コース」の３つのコースがあり、それぞれ経営、会計・税務、観光・地域経営分野について、経営管理能力、情報処理能力を含む専門的知識を修得します。そしてこれらを活用し地域の発展のために貢献できる人材を育成することを教育目標とします。

このような本学科の教育目的を理解し、目的に描かれた人材に成長するための基礎的な能力・資質を有し、目標に向けて主体的に学び自ら人生を切り開いていこうとする意欲を持った学生を求めます。

○入学者に求める能力・資質は何か

- 主に社会科学系の科目において、グローバルな視点から地域を考えるための基礎的な知識・技能を修得していること
- 目まぐるしい時代の変化に対応するために、自ら問題の解を見だしていく思考力・判断力・表現力を有していること
- 自ら行動し、また他者と協働して学習する態度を身につけていること
- 経営、会計・税務、観光・地域経営に対する関心と意欲を有していること

○高等学校段階までに培ってきたどのような能力を、どのように評価するのか

- 公民、国語、情報、商業に属する科目に関する基礎知識を活用して、課題を発見し解決することができる思考力・判断力・表現力を、各選抜区分における学力審査、小論文、口頭試問、面接、調査書、自己調査書、自己申告書(エントリーシート)、課題等により測定・評価し、その結果を合否判定に用います。
- 主体的に学び、他者と協働して学問探究に臨む態度と学校内外の活動（部活やボランティア、地方公共団体や地域の企業・団体と連携し活動した経験など）における優れた成績や豊かな経験を、各選抜区分における取得資格・免許、口頭試問、面接、調査書、自己調査書、自己申告書(エントリーシート)、課題等により測定・評価し、その結果を合否判定に用います。
- 経営、会計・税務、観光・地域経営に対する関心と意欲を各選抜区分における小論文、口頭試問、面接、調査書、自己調査書、自己申告書(エントリーシート)、課題等を基に評価し、その結果を合否判定に用います。

各選抜区分で次のとおり「学力の三要素」を評価します。					
区 分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	経営、会計・税務、観光・地域経営に対する関心と意欲
学校推薦型選抜	指定校推薦				
	口頭試問（面接の内容も含む）	○	○	○	○
	調査書	○		○	○
	自己調査書	○(資格検定等)	○	○	○
	推薦１期・２期				
	小論文	○	○		
	面接		○	○	○
	調査書	○		○	○
	自己調査書	○(資格検定等)	○	○	○
	スポーツ・文化推薦				
総合型選抜	口頭試問（面接の内容も含む）	○	○	○	○
	調査書	○		○	○
	自己調査書	○(資格検定等)	○	○	○
	推薦書・自己申告書		○	○	○
	総合型選抜１期・２期				
一般選抜	課題	○	○		○
	口頭試問（面接の内容も含む）	○	○	○	○
	調査書	○		○	○
	自己申告書(エントリーシート)	○	○	○	○
	A日程（１・２）				
	学力審査	○	○		
	調査書	○		○	○
	自己調査書	○(資格検定等)	○	○	○
	B日程				
	学力審査	○	○		
	調査書	○		○	○
	自己調査書	○(資格検定等)	○	○	○
	C日程				
	小論文	○	○		○
	面接		○	○	○
	調査書	○		○	○
	自己調査書	○(資格検定等)	○	○	○
	D日程				
	口頭試問（面接の内容も含む）	○	○	○	○
	調査書	○		○	○
	自己調査書	○(資格検定等)	○	○	○
	共通テスト利用１期・２期・３期				
	大学入学共通テスト	○	○		
	調査書	○		○	○
	自己調査書	○(資格検定等)	○	○	○

アドミッション・ポリシー

食物栄養学科のアドミッション・ポリシー

○学科教育の特色と育成する人材像

食物栄養学科では、食・栄養・健康の分野に関する専門的知識・技術のみならず、必要な倫理観及び問題解決能力の備わった管理栄養士を育成することを目指します。本学科では、地域と提携した主体的・対話的学習（アクティブラーニング）を授業に取り入れており、学生の実践力を育むことで、食・栄養と健康に関する専門家として地域社会の発展に貢献できる人材を育てています。

このような本学科の教育目的を理解し、目的に描かれた人材に成長するための基礎的な能力・資質を有し、目標に向けて主体的に学び自ら人生を切り開いていこうとする意欲を持った学生を求めます。

○入学者に求める能力・資質は何か

- 高等学校教育全科、その中でも国語・英語・理科・数学・情報などについての基礎的な知識・技能を修得していること
- 自ら問題の解を見いだしていく思考力・判断力・表現力を有していること
- 自ら行動し、また他者と協働して学習する態度を身につけていること
- 食・栄養・健康を学ぶ意欲と情熱を有していること

○高等学校段階までに培ってきたどのような能力を、どのように評価するのか

- 国語、英語、理科、数学、情報に関する知識・技能の力と、それらを活用して食・栄養・健康に関連する現象を思考・判断・表現する力を、各選抜区分における学力審査、小論文、口頭試問、面接、調査書、自己調査書、自己申告書(エントリーシート)、課題等により測定・評価し、その結果を合否判定に用います。
- 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度と学校内外の活動（部活やボランティアなど）における優れた成績や豊かな経験を、各選抜区分における口頭試問、面接、調査書、自己調査書、自己申告書(エントリーシート)等により測定・評価し、その結果を合否判定に用います。
- 食・栄養・健康を学ぶ意欲と情熱を、各選抜区分における小論文、口頭試問、面接、調査書、自己調査書、自己申告書(エントリーシート)、課題等を基に評価し、その結果を合否判定に用います。

各選抜区分で次のとおり「学力の三要素」を評価します。					
区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	食・栄養・健康を学ぶ意欲と情熱
学校推薦型選抜	指定校推薦				
	口頭試問（面接の内容も含む）	○	○	○	○
	調査書	○		○	○
	自己調査書	○	○	○	○
	推薦1期・2期				
総合型選抜	小論文	○	○		○
	面接		○	○	○
	調査書	○		○	○
	自己調査書	○	○	○	○
	総合型選抜1期・2期				
一般選抜	課題	○	○		○
	口頭試問（面接の内容も含む）	○	○	○	○
	調査書	○		○	○
	自己申告書(エントリーシート)		○	○	○
	A日程（1・2）				
一般選抜	学力審査	○	○		
	調査書	○		○	○
	自己調査書	○	○	○	○
	B日程				
	学力審査	○	○		
一般選抜	調査書	○		○	○
	自己調査書	○	○	○	○
	C日程				
	小論文	○	○		○
	面接		○	○	○
一般選抜	調査書	○		○	○
	自己調査書	○	○	○	○
	D日程				
	口頭試問（面接の内容も含む）	○	○	○	○
	調査書	○		○	○
一般選抜	自己調査書	○	○	○	○
	共通テスト利用1期・2期・3期				
	大学入学共通テスト	○	○		
	調査書	○		○	○
	自己調査書	○	○	○	○

【学力の三要素】：「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」

発酵食品学科のアドミッション・ポリシー

○学科教育の特色と育成する人材像

発酵食品学科には「発酵食品コース」、「食品流通コース」、「食品香料コース」の3つのコースがあり、それぞれ、醸造発酵学、食品流通、食品香料の分野についての基礎的・専門的知識を修得します。本学科は、発酵食品を含む新たな食の開発やバイオサイエンスの学修に向けての強い意欲と科学的探究心をもった、地域社会や国際社会で人々の「食とくらし」を支える人材の育成を目指します。

このような本学科の教育目的を理解し、目的に描かれた人材に成長するための基礎的な能力・資質を有し、目標に向けて主体的に学び自ら人生を切り開いていこうとする意欲を持った学生を求めます。

○入学者に求める能力・資質は何か

- 高等学校で修得する理科と数学の基礎的な知識・技能を有していること
- 自ら問題の解を見いだしていく思考力・判断力・表現力を有していること
- 自ら行動し、また他者と協働して学習する態度を身につけていること
- 「食とくらし」やバイオサイエンスへの深い関心を有していること

○高等学校段階までに培ってきたどのような能力を、どのように評価するのか

- 理科と数学の知識・技能を基盤とし、それを活用して他者と課題解決に取り組むことができる思考力、判断力、表現力を、各選抜区分における学力審査、小論文、面接、口頭試問、調査書、自己調査書、自己申告書(エントリーシート)、課題等により測定・評価し、その結果を合否判定に用います。
- 主体的に学び、他者と協力して学問探究に臨む態度と学校内外の活動（部活やボランティアなど）における優れた成績や豊かな経験を、各選抜区分における口頭試問、面接、調査書、自己調査書、自己申告書(エントリーシート)、課題等により測定・評価し、その結果を合否判定に用います。
- 「食とくらし」やバイオサイエンスへの深い関心を、各選抜区分における小論文、口頭試問、面接、調査書、自己調査書、自己申告書(エントリーシート)、課題等により評価し、その結果を合否判定に用います。

各選抜区分で次のとおり「学力の三要素」を評価します。					
区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	「食とくらし」やバイオサイエンスへの深い関心
学校推薦型選抜	指定校推薦				
	口頭試問（面接の内容も含む）	○	○	○	○
	調査書	○		○	○
	自己調査書		○	○	○
	推薦1期・2期				
総合型選抜	小論文	○	○	○	○
	面接	○	○	○	○
	調査書	○		○	○
	自己調査書		○	○	○
	スポーツ・文化推薦				
一般選抜	口頭試問（面接の内容も含む）	○	○	○	○
	調査書	○		○	○
	自己調査書		○	○	○
	推薦書・自己申告書		○	○	○
	総合型選抜1期・2期				
一般選抜	課題	○	○		○
	口頭試問（面接の内容も含む）	○	○	○	○
	調査書	○		○	○
	自己申告書(エントリーシート)		○	○	○
	A日程（1・2）				
一般選抜	学力審査	○	○		
	調査書	○		○	○
	自己調査書		○	○	○
	B日程				
	学力審査	○	○		
一般選抜	調査書	○		○	○
	自己調査書		○	○	○
	C日程				
	小論文	○	○		○
	面接	○	○	○	○
一般選抜	調査書	○		○	○
	自己調査書		○	○	○
	D日程				
	口頭試問（面接の内容も含む）	○	○	○	○
	調査書	○		○	○
一般選抜	自己調査書		○	○	○
	共通テスト利用1期・2期・3期				
	大学入学共通テスト	○	○		
	調査書	○		○	○
	自己調査書		○	○	○

看護学部のアドミッション・ポリシー

本学部では、教育目的や教育目標を理解し、看護職を志向する明確な意志を持った学生を選抜する。このため、次のアドミッション・ポリシーを定め、入学者選抜を行う。

- AP1. 生命や人権を大切にし、探求心と将来にわたり学び続ける姿勢を有していること。
- AP2. 看護学を学ぶために必要な基礎学力を持ち、ものごとを論理的に考える資質を有していること。
- AP3. 将来、看護師や保健師として地域の人びとの健康のために役立ちたいという強い意志を有していること。
- AP4. 他人の意見を尊重し、他の職種の人とともに役割を果たす態度を有していること。
- AP5. 自分の考えを持ち、主体的に行動する態度を有していること。

なお、高等学校までに培ってきたどのような能力を、どのように評価するのかについては、以下を基本方針とする。

- ①国語、英語、理科、数学は、看護実践に必要なコミュニケーション能力（国語、英語）、科学的理解（理科）、計算力（数学）に関する知識・技能の力と、それらを活用して健康に関連する現象を思考・判断・表現する力を、各選抜区分における学力審査、小論文、口頭試問、面接、調査書、自己調査書、エントリーシートにより測定・評価し、その結果を合否判定に用いる。
- ②主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度と学校内外の活動（部活動やボランティア活動など）における優れた成績や豊かな経験を、各選抜区分における口頭試問、面接、調査書、自己調査書、エントリーシートにより判定・評価し、その結果を合否判定に用いる。
- ③保健・医療・福祉を学ぶ意欲と情熱を、各選抜区分における小論文、口頭試問、面接、調査書、自己調査書、エントリーシート、課題を基に評価し、その結果を合否判定に用いる。

選抜種	選抜方法	AP1	AP2	AP3	AP4	AP5
		主体性	知識・思考力	看護師への志向	協調性	判断力・表現力
一般選抜 （別府大学個別選抜）	学力試験	—	◎	—	—	—
	調査書	○	○	—	—	○
	自己調査書	—	—	○	○	—
一般選抜 （共通テスト利用）	共通テスト	—	◎	—	—	—
	調査書	○	○	—	—	○
	自己調査書	—	—	○	○	—
学校推薦型選抜	口頭試問（面接含む）または小論文	—	○	—	—	—
	調査書	○	◎	—	—	○
	自己調査書	—	—	○	○	—
	小論文	—	○	—	—	—
	面接	◎	—	◎	◎	◎
総合型選抜	調査書	○	◎	—	—	○
	エントリーシート	—	—	○	○	—

※アドミッション・ポリシーと、より関連性が高い方を◎としています。

【学力の三要素】：「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」

短期大学部 食物栄養科のアドミッション・ポリシー

別府大学短期大学部は、より高き教養、社会人としての生活により良く、より多く寄与することのできる人材の育成を目的としています。そのために、食物栄養科は「地域社会で活躍できる栄養士」・「調理のできる栄養士」の養成をめざし、以下の学生を求めます。

- 1. 食物栄養科が求める学生像
 - (1)食物と栄養・健康における専門職をめざす意思を持ち、専門職として必要な知識・技能と思考力・判断力・表現力を修得するための努力ができる学生
 - (2)将来、食物と栄養・健康における専門職として、人々の健康維持・増進に貢献したいという意欲にあふれている学生
 - (3)高等学校等において、「国語」「外国語」「家庭」「数学」「情報」などの履修を通して、筋道を立てて文章を書く力や感性豊かな表現活動を展開する基礎となる力、論理的な思考力を身につけた学生
- 2. 入学者に求める知識・能力等

入学後の学修に必要な基礎学力として次のような知識・能力等を求めます。

- (1)知識及び技能
 - 「国語」「外国語」「家庭」「数学」「情報」などの教科について幅広く履修し、高等学校卒業相当の知識を有している。
- (2)思考力・判断力・表現力
 - 物事を多面的かつ理論的に考察することができ、その結果を自分の考えとしての的確に表現し、伝えることができる。
- (3)主体的に協働する態度
 - 食物と栄養・健康に関する様々な問題に関心を持ち、その解決に向けて主体的に他者と協働する態度を有している。
- 3. 入学者に求める知識・能力等の評価方法

- (1)学校推薦型選抜（指定校推薦、推薦1期、推薦2期、スポーツ・文化推薦）
 - 「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力」「主体的に協働する態度」を推薦書、調査書、自己調査書、小論文、口頭試問、面接、受験をしていれば英語資格・検定、数学資格・検定、情報資格・検定のスコアで評価します。
- (2)一般選抜（A日程、B日程、C日程）
 - 「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力」「主体的に協働する態度」を筆記試験（「国語」「外国語」、「小論文」）、調査書、自己調査書、面接、受験をしていれば英語資格・検定、数学資格・検定、情報資格・検定のスコアで評価します。

- (3)一般選抜（共通テスト利用1期・2期・3期）
 - 「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力」「主体的に協働する態度」を大学入学共通テスト、調査書、自己調査書、受験をしていれば英語資格・検定、数学資格・検定、情報資格・検定のスコアで評価します。
- (4)総合型選抜

「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力」「主体的に協働する態度」を自己申告書（エントリーシート）、課題、調査書、受験をしていれば英語資格・検定、数学資格・検定、情報資格・検定のスコア、口頭試問（面接の内容も含む）で評価します。

- (5)その他の一般選抜（社会人、帰国子女、編入学、外国にルーツを持つ者を対象とした選抜）
 - 「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力」「主体的に協働する態度」を小論文、成績証明書等、面接で評価します。

短期大学部 初等教育科のアドミッション・ポリシー

別府大学短期大学部は、より高き教養、社会人としての生活により良く、より多く寄与することのできる人材の育成を目的としています。そのために、初等教育科は教育者・保育者として、明るく健康で、行動力、指導力に富む学生の養成をめざし、以下の学生を求めます。

1. 初等教育科が求める学生像
 - (1)教育・保育における専門職をめざす意思を持ち、専門職として必要な知識・技能と思考力・判断力・表現力を修得するための努力ができる学生
 - (2)将来、教育・保育における専門職として、他者と協働して子どもたちの健やかな成長と幸福に貢献したいという意欲にあふれている学生
 - (3)高等学校等において、「国語」「外国語」「数学」「情報」などの履修を通して、筋道を立てて文章を書く力や感性豊かな表現活動を展開する基礎となる力、論理的な思考力を身につけた学生
2. 入学者に求める知識・能力等
入学後の学修に必要な基礎学力として次のような知識・能力等を求めます。
 - (1)知識及び技能
「国語」「外国語」「数学」「情報」などの教科について幅広く履修し、高等学校卒業相当の知識を有している。
 - (2)思考力・判断力・表現力
物事を多面的かつ論理的に考察することができ、その結果を自分の考えとしての確に表現し、伝えることができる。
 - (3)主体的に協働する態度
教育・保育に関する様々な問題に関心を持ち、その解決に向けて主体的に他者と協働する態度を有している。
3. 入学者に求める知識・能力等の評価方法
 - (1)学校推薦型選抜（指定校推薦、推薦1期、推薦2期、スポーツ・文化推薦）
「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力」「主体的に協働する態度」を推薦書、調査書、自己調査書、小論文、口頭試問、面接、受験をしていれば英語資格・検定、数学資格・検定、情報資格・検定のスコアで評価します。
 - (2)一般選抜（A日程、B日程、C日程）
「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力」「主体的に協働する態度」を筆記試験（「国語」・「外国語」、小論文）、調査書、自己調査書、面接、受験をしていれば英語資格・検定、数学資格・検定、情報資格・検定のスコアで評価します。
 - (3)一般選抜（共通テスト利用1期・2期・3期）
「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力」「主体的に協働する態度」を大学入学共通テスト、調査書、自己調査書、受験をしていれば英語資格・検定、数学資格・検定、情報資格・検定のスコアで評価します。
 - (4)総合型選抜
「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力」「主体的に協働する態度」を自己申告書（エントリーシート）、課題、調査書、受験をしていれば英語資格・検定、数学資格・検定、情報資格・検定のスコア、口頭試問（面接の内容も含む）で評価します。
 - (5)その他の一般選抜（社会人、帰国子女、編入学、外国にルーツを持つ者を対象とした選抜）
「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力」「主体的に協働する態度」を小論文、成績証明書等、面接で評価します。

【学力の三要素】：「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」

短期大学部 専攻科 初等教育専攻のアドミッション・ポリシー

専攻科初等教育専攻は、より高き教育、社会人としての生活により良く、より多く寄与することのできる人材の育成を目的としています。専攻科初等教育専攻では、確かな指導力と教育現場の諸問題を実践的に解決する資質を備えた教員の養成をめざし、以下の学生を求めます。

1. 専攻科初等教育専攻が求める学生像
 - (1)教職をめざす明確な意思を持ち、高い専門性と実践力のある教員となるために必要となる基礎学力と学習意欲を有している学生
 - (2)学校教育現場の現状や課題に対して強い関心を持ち、他者と協働して主体的に課題を解決しようとする意思と実行力を有している学生
 - (3)大学はまたは短期大学での初等教育または教職課程の履修をとおして、教育実践や教育課題を理論的に分析・説明できる論理的な思考力を修得している学生
2. 入学者に求める資質・能力等
入学後の学修に必要な資質・能力として「教養」「専門力」「汎用力」等を次のように求めます。
 - (1)短期大学の初等教育に関する学科専攻の卒業相当の教育学の知識を有している。もしくは、短期大学または大学で教職課程を履修し、幅広い教養と教職に対する基礎的な知識及び技能を有している。
 - (2)教育に関する現代的課題を多面的かつ理論的に考察することができ、その結果を自分の考えとしての論理的に表現することができる。
 - (3)学校教育に関する様々な問題に関心を持ち、その解決に向けて主体的に他者と協働する実行力を有している。
3. 入学者に求める資質・能力等の評価方法
「教養」「専門力」を教育に関する基礎知識問題・論述問題の筆記試験及び出身校または在学校の成績・修得単位数によるGPA（GPA表記が無い場合は本学の基準でGPAに換算）で評価し、「専門力」「汎用力」を面接で評価します。

入学者選抜詳細 (12-26ページ)

総合型選抜 1 期・2 期

趣旨・目的（大学・短大共通）

本学の総合型選抜では、各学科の教育内容に強い関心を持ち、専門分野を深く探求していく意欲・能力を持つとともに、多様性・主体性ある学生を選抜することを目的としています。
 出願資格・条件を満たしていれば誰でも出願できます。

出願資格（大学・短大共通）

- 次の(1)～(3)のいずれかに該当する者
- (1)高等学校・中等教育学校を卒業した者、または2026年 3 月卒業見込みの者
 - (2)通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2026年 3 月修了見込みの者
 - (3)学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2026年 3 月31日までにこれに該当する見込みの者
 - ①文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者および2026年 3 月31日までに修了見込みの者
 - ②専修学校の高専課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者および2026年 3 月31日までに修了見込みの者
 - ③文部科学大臣の指定した者
 - ④高等学校卒業程度認定試験（旧規定による大学入学資格検定を含む）に合格した者および2026年 3 月31日までに合格見込みの者で、2026年 3 月31日までに18歳に達する者
 - ⑤本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年 3 月31日までに18歳に達する者（希望する者は、事前に入試広報課に問い合わせること）

出願条件 ※定員に達し次第、願書の受付を締切ります。締切については本学HPでお知らせします。

- 【大学】 **文学部、国際経営学部、食物栄養科学部**
 下記の条件(1)～(4)の 1 つ以上に該当する者
- (1)本学で学びたいと強く希望する者
 - (2)志望する学科の専門分野に強い関心を持ち、その学問分野にふさわしい意欲・能力の持ち主であることを学業成績や資格検定試験、部活動や所属団体の実績等により確認できる者
 - (3)部活動・生徒会・各種委員会・学外の団体等において、積極的かつ主体的に活動に取り組んできた者
 - (4)1 期については本学を専願とする者。 **2 期は他大学との併願可能**
- 【大学】 **看護学部**
本学を専願とし、下記の条件(1)～(4)の全てに該当する者
- (1)本学で学びたいと強く希望する者
 - (2)看護学に強い関心を持つと同時に、学ぶにふさわしい意欲・能力の持ち主であることを学業成績や資格検定試験、部活動や所属団体の実績等により確認できる者
 - (3)部活動・生徒会・各種委員会・学外の団体等において、積極的かつ主体的に活動に取り組んできた者
 - (4)生命や人権を大切にし、探求心と学び続ける姿勢を有しており、将来、看護師や保健師として地域の人々の健康のために役立ちたいという強い意志を有している者
- 【短期大学部】
 下記の条件(1)～(4)の 1 つ以上に該当する者
- (1)本学で学びたいと強く希望する者
 - (2)特定学科に強い関心を有し、その関係分野ですぐれた成果をあげている者
 - (3)学術・文化・芸術・社会的活動（ボランティア等）・スポーツ等の分野において、積極的に活動し、すぐれた成果をあげている者
 - (4)1 期については本学を専願とする者。 **2 期は他大学との併願可能**

※本学の総合型選抜は「エントリー制」ではありませんので、出願前に提出する書類等はございません。

出願期間・試験内容・時間・選抜方法			
出 願 期 間 対 象 学 部	入試制度	出願期間	対象学部
	【1 期】	2025年 9 月19日(金)～ 10月 8 日(水)	文学部、国際経営学部、食物栄養科学部、看護学部、短期大学部
	【2 期－推 1】	2025年11月 1 日(土)～ 11月12日(水)	文学部、国際経営学部、食物栄養科学部、短期大学部
	【2 期－推 2】	2025年11月25日(水)～ 12月 4 日(木)	文学部、国際経営学部、食物栄養科学部、看護学部、短期大学部
	【2 期－A】	2025年12月22日(月)～ 2026年 1 月22日(木)	文学部、国際経営学部、食物栄養科学部、短期大学部
	【2 期－B】	2026年 1 月 5 日(月)～ 2 月 5 日(木)	文学部、国際経営学部、食物栄養科学部、短期大学部
	【2 期－C】	2026年 1 月26日(月)～ 2 月18日(水)	文学部、国際経営学部、食物栄養科学部、看護学部、短期大学部
	【2 期－D】	2026年 3 月 2 日(月)～ 3 月13日(金)	文学部、国際経営学部、食物栄養科学部、短期大学部
試 験 日 集 合 時 間	入試制度	試験日	集合時間
	【1 期】	2025年10月18日 (土)	看護学部 9 時00分、その他の学部10時20分
	【2 期－推 1】	2025年11月22日 (土)	文学部、国際経営学部、食物栄養科学部11時20分、短期大学部14時20分
	【2 期－推 2】	2025年12月13日 (土)	看護学部13時00分、その他の学部14時20分
	【2 期－A】	2026年 2 月 3 日(水)	文学部、国際経営学部、食物栄養科学部、短期大学部13時00分
	【2 期－B】	2026年 2 月16日(月)	文学部、国際経営学部、食物栄養科学部、短期大学部 9 時00分
	【2 期－C】	2026年 3 月 2 日(月)	文学部、国際経営学部、食物栄養科学部、看護学部、短期大学部 9 時00分
	【2 期－D】	2026年 3 月24日(水)	文学部、国際経営学部、食物栄養科学部、短期大学部 9 時00分
試験会場	別府大学（石垣キャンパス）		
試 験 内 容 試 験 時 間	《文学部、国際経営学部、食物栄養科学部、短期大学部》 試験内容：口頭試問		
	入試制度	学部	試験時間
	【1 期】	文学部、国際経営学部、食物栄養科学部、短期大学部	10時50分～
	【2 期－推 1】	文学部、国際経営学部、食物栄養科学部	11時50分～
		短期大学部	14時50分～
	【2 期－推 2】	文学部、国際経営学部、食物栄養科学部、短期大学部	14時50分～
	【2 期－A】	文学部、国際経営学部、食物栄養科学部、短期大学部	13時30分～
	【2 期－B、2 期－C、2 期－D】	文学部、国際経営学部、食物栄養科学部、短期大学部	9 時30分～
	《看護学部》 試験内容：①小論文（800字）60分、②面接		
	入試制度	学部	試験時間
	【1 期】	看護学部	① 9 時30分～ 10時30分、②10時50分～
	【2 期－推 2】	看護学部	①13時30分～ 14時30分、②14時50分～
	【2 期－C】	看護学部	① 9 時30分～ 10時30分、②10時50分～
選 抜 方 法	《文学部、国際経営学部、食物栄養科学部、短期大学部》 課題、APP（調査書・自己申告書）、各種資格・検定のスコア ^{*1} 、口頭試問の総合判定により可否を決定します		
	《看護学部》 小論文、APP（調査書・自己申告書）、各種資格・検定のスコア ^{*1} 、面接の総合判定により可否を決定します		
合 否 発 表 入 学 手 続	入試制度	合否発表	入学手続
	【1 期】	11月 1 日(土)	一次締切：2025年11月13日(木)、二次締切：2026年 3 月23日(月)
	【2 期－推 1】	12月 1 日(月)	一次締切：2025年12月11日(木)、二次締切：2026年 3 月23日(月)
	【2 期－推 2】	12月20日 (土)	一次締切：2026年 1 月 9 日(金)、二次締切：2026年 3 月23日(月)
	【2 期－A】	2 月13日(金)	一次締切：2026年 2 月20日(金)、二次締切：2026年 3 月23日(月)
	【2 期－B】	2 月27日(金)	一次締切：2026年 3 月 6 日(金)、二次締切：2026年 3 月23日(月)
	【2 期－C】	3 月13日(金)	一次締切、二次締切ともに：2026年 3 月23日(月)
	【2 期－D】	3 月25日(水)	一次締切、二次締切ともに：2026年 3 月26日(木)

APP（アドミッション・ポリシー・ポイント）：各学科のアドミッション・ポリシーをもとに、「調査書」および「自己申告書」を点数化します

※1 各種資格・検定のスコアについては、点数の加点ですので、未受験者（未取得者）でも本学の受験は可能です

●各種資格・検定のスコアについては44ページをご参照ください

●入学手続は、一次手続（入学金の納入、手続書類の提出）と二次手続（入学金以外の前期学納金の納入）の両方を期限内に完了させてください

学校推薦型選抜（指定校推薦、推薦１期・２期、スポーツ・文化推薦）

推薦要件・出願資格

《文学部、国際経営学部、食物栄養科学部》

試験区分	推薦要件および出願資格													
指 定 校 推 薦	次の１～３のすべてに該当し、４の条件(1)～(3)の１つ以上に該当する者 １．2026年３月高等学校、または中等教育学校卒業見込みの者 ２．高等学校長等が責任をもって推薦する者 ３．本学を 専願 とする者で、調査書の全体の学習成績の状況が下記の条件に該当する者													
	<table><tr><th>学部</th><th>学科</th><th>全体の学習成績の状況</th></tr><tr><td rowspan="3">文 学 部</td><td>史 学 ・ 文 化 財 学 科</td><td rowspan="3">全体の学習成績の状況が3.5以上、または全体の学習成績の状況が3.3以上で歴史総合・日本史探究・世界史探究いずれかの学習成績の状況が4.0以上</td></tr><tr><td>国 際 言 語 ・ 文 化 学 科</td></tr><tr><td>人 間 関 係 学 科</td></tr><tr><td>国 際 経 営 学 部</td><td>国 際 経 営 学 科</td><td rowspan="2">全体の学習成績の状況が3.3以上</td></tr><tr><td>食 物 栄 養 科 学 部</td><td>食 物 栄 養 学 科 発 酵 食 品 学 科</td></tr></table>	学部	学科	全体の学習成績の状況	文 学 部	史 学 ・ 文 化 財 学 科	全体の学習成績の状況が3.5以上、または全体の学習成績の状況が3.3以上で歴史総合・日本史探究・世界史探究いずれかの学習成績の状況が4.0以上	国 際 言 語 ・ 文 化 学 科	人 間 関 係 学 科	国 際 経 営 学 部	国 際 経 営 学 科	全体の学習成績の状況が3.3以上	食 物 栄 養 科 学 部	食 物 栄 養 学 科 発 酵 食 品 学 科
	学部	学科	全体の学習成績の状況											
	文 学 部	史 学 ・ 文 化 財 学 科	全体の学習成績の状況が3.5以上、または全体の学習成績の状況が3.3以上で歴史総合・日本史探究・世界史探究いずれかの学習成績の状況が4.0以上											
		国 際 言 語 ・ 文 化 学 科												
		人 間 関 係 学 科												
	国 際 経 営 学 部	国 際 経 営 学 科	全体の学習成績の状況が3.3以上											
	食 物 栄 養 科 学 部	食 物 栄 養 学 科 発 酵 食 品 学 科												
	４．下記条件(1)～(3)の１つ以上に該当する者 (1)志望する学科の専門分野に適性がある者 (2)部活動・生徒会などにおける活動が顕著で、積極性に富んでいる者 (3)３年間欠席が少ないなど、高校生として生活態度が他の模範である者 ※学校ごとに推薦枠が設けられています。出願の際は、必ず在籍校に確認してください													
	推 薦 １ 期 ・ ２ 期	次のア(1)～(3)のすべてに該当し、かつイ(1)～(2)のいずれかに該当する者 ア(1)出身学校長等が責任をもって推薦する者 (2)全体の学習成績の状況が、国際言語・文化学科、人間関係学科、国際経営学科、食物栄養学科、発酵食品学科は3.0以上の者、史学・文化財学科は3.2以上の者 (3)１期については本学を 専願 とする者 ※２期は他大学との併願可能 イ(1)2025年高等学校・中等教育学校を卒業した者、または2026年３月卒業見込みの者 (2)2025年通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2026年３月修了見込みの者												
次のア(1)～(4)のすべてに該当し、かつイ(1)～(2)のいずれかに該当する者 ア(1)高等学校在学中のスポーツ・文化活動において下記の「活動基準」を満たす者 (2)本学の教育を受けるにふさわしい基礎学力を備え、出身学校長等の推薦を受けられる者 (3)所属クラブの部長または監督の推薦を受けられる者 (4)本学を 専願 とする者 イ(1)2025年高等学校・中等教育学校を卒業した者、または2026年３月卒業見込みの者 (2)2025年通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2026年３月修了見込みの者 【スポーツ活動基準】 ※高等学校１～３年次に修めた成績による 次の(1)～(5)のいずれかに該当する者（団体競技の場合は、レギュラー選手として下記の基準を満たす者） (1)全国大会に出場した者（全日本・全日本ジュニア・国民体育大会・国民スポーツ大会・全国高等学校総合体育大会・全国高等学校選手権大会・全国高等学校選抜大会等） (2)都道府県大会よりも高いレベル（西日本大会・九州大会等）の大会においてベスト16以上の成績を収めた者 (3)国民体育大会・国民スポーツ大会において都道府県選抜チームに選ばれ、ブロック大会に出場した者 (4)都道府県大会においてベスト８以上の成績を収めた者 (5)それぞれの競技種目において上記(1)～(4)と同等の実力があることを客観的に証明できる資料を提出できる者 ※都道府県大会には、国公立または私立高校のみの大会、都道府県内の市・郡に相当する大会および新人戦は含まない 【文化活動基準】 ※高等学校１～３年次に修めた成績による 次の(1)～(3)のいずれかに該当する者 (1)高等学校在学中に文化・芸術の分野（音楽・放送・演劇・美術・文芸・書道・弁論等）における都道府県レベルの大会で上位に入賞し、かつその活動団体において中心的役割を果たした者 (2)高等学校の課外活動分野においてめざましい実績を挙げた者 (3)高等学校在学中に、ボランティア活動、校外活動の団体に所属し、模範的活動を行った者、または中心的役割を果たした者														

※要件の欄にある「専願」とは、当該入試で合格した場合、必ず入学するという意味です

推薦要件・出願資格

《看護学部》

試験区分	推薦要件および出願資格
指 定 校 推 薦 推 薦 １ 期 ・ ２ 期	次の１～６のすべてに該当する者 １．2026年３月高等学校、または中等教育学校卒業見込みの者 ２．高等学校長等が責任をもって推薦する者 ３．本学を 専願 とする者で、調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上の者 ４．看護学を学ぶ適性がある者 ５．部活動・生徒会などにおける活動が顕著で、積極的かつ主体的に取り組んできた経験がある者 ６．３年間欠席が少なく、高校生として生活態度、学習習慣が身につけている者 ※指定校推薦は学校ごとに推薦枠が設けられています。出願の際は、必ず在籍校に確認してください

※要件の欄にある「専願」とは、当該入試で合格した場合、必ず入学するという意味です

《短期大学部》

試験区分	推薦要件および出願資格
指 定 校 推 薦	次の１～３のすべてに該当し、４の条件(1)～(3)の１つ以上に該当する者 １．2026年３月高等学校、または中等教育学校卒業見込みの者 ２．高等学校長等が責任をもって推薦する者 ３．本学を 専願 とする者で、調査書の全体の学習成績の状況が3.2以上の者 ４．下記条件(1)～(3)の１つ以上に該当する者 (1)志望する学科の専門分野に適性がある者 (2)部活動・生徒会などにおける活動が顕著で、積極性に富んでいる者 (3)３年間欠席が少ないなど、高校生として生活態度が他の模範である者 ※学校ごとに推薦枠が設けられています。出願の際は、必ず在籍校に確認してください
推 薦 １ 期 ・ ２ 期	次のア(1)～(3)のすべてに該当し、かつイ(1)～(2)のいずれかに該当する者 ア(1)出身学校長等が責任をもって推薦する者 (2)全体の学習成績の状況が3.0以上の者 (3)本学を 専願 とする者 イ(1)2024年もしくは2025年高等学校・中等教育学校を卒業した者、または2026年３月卒業見込みの者 (2)2024年もしくは2025年通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2026年３月修了見込みの者
スポーツ・文化推薦	次のア(1)～(4)のすべてに該当し、かつイ(1)～(2)のいずれかに該当する者 ア(1)高等学校在学中のスポーツ・文化活動において下記の「活動基準」を満たす者 (2)全体の学習成績の状況が3.0以上の者で、出身学校長等の推薦を受けられる者 (3)所属クラブの部長または監督の推薦を受けられる者 (4)本学を 専願 とする者 イ(1)2025年高等学校・中等教育学校を卒業した者、または2026年３月卒業見込みの者 (2)2025年通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2026年３月修了見込みの者 【スポーツ活動基準】※高等学校１～３年次に修めた成績による 次の(1)～(5)のいずれかに該当する者（団体競技の場合は、レギュラー選手として下記の基準を満たす者） (1)全国大会に出場した者（全日本・全日本ジュニア・国民体育大会・国民スポーツ大会・全国高等学校総合体育大会・全国高等学校選手権大会・全国高等学校選抜大会等） (2)都道府県大会よりも高いレベル（西日本大会・九州大会等）の大会においてベスト16以上の成績を収めた者 (3)国民体育大会・国民スポーツ大会において都道府県選抜チームに選ばれ、ブロック大会に出場した者 (4)都道府県大会においてベスト８以上の成績を収めた者 (5)それぞれの競技種目において上記(1)～(4)と同等の実力があることを客観的に証明できる資料を提出できる者 ※都道府県大会には、国公立または私立高校のみの大会、都道府県内の市・郡に相当する大会および新人戦は含まない 【文化活動基準】※高等学校１～３年次に修めた成績による 次の(1)～(3)のいずれかに該当する者 (1)高等学校在学中に文化・芸術の分野（音楽・放送・演劇・美術・文芸・書道・弁論等）における都道府県レベルの大会で上位に入賞し、かつその活動団体において中心的役割を果たした者 (2)高等学校の課外活動分野においてめざましい実績を挙げた者 (3)高等学校在学中に、ボランティア活動、校外活動の団体に所属し、模範的活動を行った者、または中心的役割を果たした者

※要件の欄にある「専願」とは、当該入試で合格した場合、必ず入学するという意味です

出願期間・試験内容・時間・選抜方法（大学・短大共通）			
【指定校推薦・推薦１期、スポーツ・文化推薦】			
出 願 期 間	2025年11月１日(土)～ 11月12日(水)		
試験日：集合時間	2025年11月22日(土)		
	9時00分	【指定校推薦】短期大学部 【推薦１期】文学部、国際経営学部、食物栄養科学部、看護学部	
	11時20分	【指定校推薦】文学部、国際経営学部、食物栄養科学部、看護学部 【スポーツ・文化推薦】文学部、国際経営学部、食物栄養科学部	
	13時00分	【推薦１期】短期大学部	
	14時20分	【スポーツ・文化推薦】短期大学部	
試 験 会 場	別府大学（石垣キャンパス） 文学部、国際経営学部、食物栄養科学部の受験者のみ学外試験場も選択可能		
試 験 時 間 割	9時30分～	口頭試問	【指定校推薦】短期大学部
	9時30分～10時30分	小論文	【推薦１期】文学部、国際経営学部、食物栄養科学部、看護学部
	11時50分～	面接 もしくは 口頭試問	【推薦１期】文学部、国際経営学部、食物栄養科学部、看護学部 【指定校推薦】文学部、国際経営学部、食物栄養科学部、看護学部 【スポーツ・文化推薦】文学部、国際経営学部、食物栄養科学部
	13時30分～14時30分	小論文	【推薦１期】短期大学部
	14時50分～	面接 もしくは 口頭試問	【推薦１期】短期大学部 【スポーツ・文化推薦】短期大学部
	【推薦１期】文学部、国際経営学部、食物栄養科学部、看護学部の受験者は10時30分～11時20分まで昼休憩		
試 験 内 容	【指定校推薦】	全 学 科	口頭試問
	【推薦１期】	看護学科以外の学科	①小論文（600字）60分、②面接
		看護学 科	①小論文（800字）60分、②面接
	【スポーツ・文化推薦】	食 物 栄 養 学 科、 看護学科以外の学科	口頭試問
選 抜 方 法	【指定校推薦、スポーツ・文化推薦】 推薦書、APP（調査書・自己調査書）、各種資格・検定のスコア ^{*1} 、口頭試問の総合判定により可否を決定します 【推薦１期】 筆記試験（小論文等）、推薦書、APP（調査書・自己調査書）、各種資格・検定のスコア ^{*1} 、面接の総合判定により可否を決定します		
可否発表、入学手続	可否発表：2025年12月１日(月) 入学手続一次締切：2025年12月11日(木)、入学手続二次締切：2026年３月23日(月)		

【推薦2期】			
出 願 期 間	2025年11月25日(火)～ 12月4日(水)		
試験日：集合時間	2025年12月13日(土) 13時00分		
試 験 会 場	別府大学（石垣キャンパス）		
試 験 時 間 割	①小論文13時30分～14時30分、②面接14時50分～		
試 験 内 容	【看護学科以外の学科】 ①小論文（600字）60分、②面接		
	【看護学 科】 ①小論文（800字）60分、②面接		
選 抜 方 法	筆記試験（小論文等）、推薦書、APP（調査書・自己調査書）、各種資格・検定のスコア ^{※1} 、面接の総合判定により可否を決定します		
可否発表、入学手続	可否発表：2025年12月20日(土) 入学手続一次締切：2026年1月9日(金)、入学手続二次締切：2026年3月23日(月)		

APP（アドミッション・ポリシー・ポイント）：各学科のアドミッション・ポリシーをもとに、「調査書」および「自己調査書」を点数化します
※1 各種資格・検定のスコアについては、点数の加点ですので、未受験者（未取得者）でも本学の受験は可能です
●各種資格・検定のスコアについては44ページをご参照ください
●入学手続は、一次手続（入学金の納入、手続書類の提出）と二次手続（入学金以外の前期学納金の納入）の両方を期限内に完了させてください

一般選抜（A日程1・A日程2、B日程、C日程、D日程）

出願資格（大学・短大共通）

次の(1)～(3)のいずれかに該当する者

- (1)高等学校・中等教育学校を卒業した者、または2026年3月卒業見込みの者
- (2)通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2026年3月修了見込みの者
- (3)学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - ①外国において、学校教育における12年の課程を修了した者および2026年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
 - ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者および2026年3月31日までに修了見込みの者
 - ③専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者および2026年3月31日までに修了見込みの者
 - ④文部科学大臣の指定した者
 - ⑤高等学校卒業程度認定試験（旧規定による大学入学資格検定を含む）に合格した者および2026年3月31日までに合格見込みの者で、2026年3月31日までに18歳に達する者
 - ⑥本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年3月31日までに18歳に達する者（希望する者は、事前に入試広報課に問い合わせること）

記述式、論述式問題における出題の意図と評価する能力（大学・短大共通）

本学では、「学力の三要素」を的確に評価する目的において、D日程を除く全ての一般選抜で記述式・論述式問題を取り入れています。記述式・論述式問題を通して、知識・技能に加えて、多様性・主体性を持った思考力・判断力・表現力を評価していきます。与えられた課題に対して、自らの力で考察し、相手の理解しやすい言葉を選んでまとめていく能力を判定いたします。

文学部と国際経営学部との併願について（A日程1・A日程2、B日程のみ対象）

「文学部」「国際経営学部」において、『志望したすべての学科を第一志望として可否判定する』併願制度を行います。注意点として、志望学科の指定する教科・科目を受験していない場合は「不合格」となりますのでご注意ください。なお、入学試験の検定料は複数の学科を志願しても30,000円です。

試験科目・試験時間（出題範囲）・対象学部（大学・短大共通）

《A日程1・A日程2、A日程、B日程の出題範囲》 下記教科・科目から志望する学科の指定する教科・科目を選択して解答すること（2科目を110分で解答。1科目毎の休憩時間はありません） 《大学》文学部、国際経営学部、食物栄養科学部、看護学部	
国語	近代以降の文章1題必須、近代以降の文章／古文からもう1題選択
地理歴史	日本史探究／世界史探究／地理探究から1科目選択
公民	公共
数学	数学Ⅰ・数学A
理科	化学基礎／生物基礎から1科目選択
外国語（英語）	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ
情報	情報Ⅰ
芸術実技	鉛筆デッサン ※芸術実技（鉛筆デッサン）は別府大会場でのみ受験可能です。学外の会場では受験できませんのでご注意ください。 ※芸術実技以外の教科・科目については、出願時に申請する必要はありません。試験当日に選択してください。（芸術実技は出願時に要申請） ※芸術実技（鉛筆デッサン）については：ガラス器、スプーン、布、紙製品、果物・野菜類の中から1～3個
《短期大学部》	
国語	近代以降の文章
外国語（英語）	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ
《C日程》	
《大学》文学部、国際経営学部、食物栄養科学部	
①小論文（600字）60分、②面接	
《短期大学部》	
①小論文（600字）60分、②面接	
《D日程》	
《大学》文学部、国際経営学部、食物栄養科学部	
口頭試問	

出願期間・選抜方法（大学・短大共通）			
出 願 期 間 試 験 日	試験制度	出願期間	試験日
	【A日程1・A日程2（大学）】	2025年12月22日(月)～ 2026年 1 月22日(木)	【A日程1】 2026年 2 月 3 日(火) 【A日程2】 2026年 2 月 4 日(水)
	【A日程（短大）】	2025年12月22日(月)～ 2026年 1 月22日(木)	2026年 2 月 3 日(火)
	【B日程】	2026年 1 月 5 日(月)～ 2 月 5 日(木)	2026年 2 月16日(月)
	【C日程】	2026年 1 月26日(月)～ 2 月18日(木)	2026年 3 月 2 日(月)
	【D日程】	2026年 3 月 2 日(月)～ 3 月13日(金)	2026年 3 月24日(火)
	●「A日程1」、「A日程2」はそれぞれ独立した試験ですので両日受験も可能です。その場合は「A日程1」、「A日程2」それぞれで合否判定を行います		
試 験 会 場	試験制度	試験会場	
	【A日程1（大学）】 【A日程（短大）】	別府大学（石垣キャンパス）、広島、北九州、福岡、長崎、熊本、宮崎、鹿児島、沖縄	
	【A日程2（大学）】	別府大学（石垣キャンパス）、福岡	
	【B日程、C日程、D日程】	別府大学（石垣キャンパス）	
	●別府大学（石垣キャンパス）会場以外の学外試験場については47ページをご参照ください		
集 合 時 間	9 時00分		
試 験 時 間 割	試験制度	試験時間割	
	【A日程1・A日程2（大学）】 【A日程（短大）】 【B日程】	学力審査 9 時30分～ 11時20分	
	【C日程】	①小論文 9 時30分～ 10時30分、②面接10時50分～	
	【D日程】	口頭試問 9 時30分～	
試 験 内 容	右ページをご参照ください		
選 抜 方 法	【A日程1・A日程2（大学）】、【B日程（大学）】 実技含む学力審査2科目（200点）、APP（調査書・自己調査書）、各種資格・検定のスコア ^{*1} の総合判定により合否を決定します		
	【A日程（短大）】、【B日程（短大）】 学力審査2科目（100点）、APP（調査書・自己調査書）、各種資格・検定のスコア ^{*1} の総合判定により合否を決定します		
	【C日程】 小論文、APP（調査書・自己調査書）、各種資格・検定のスコア ^{*1} 、面接の総合判定により合否を決定します		
	【D日程】 APP（調査書・自己調査書）、各種資格・検定のスコア ^{*1} 、口頭試問の総合判定により合否を決定します		
合 否 発 表 入 学 手 続	試験制度	合否発表	入学手続
	【A日程1・A日程2（大学）】 【A日程（短大）】	2 月13日(金)	一次締切：2026年 2 月20日(金) 二次締切：2026年 3 月23日(月)
	【B日程】	2 月27日(金)	一次締切：2026年 3 月 6 日(金) 二次締切：2026年 3 月23日(月)
	【C日程】	3 月13日(金)	一次締切、二次締切ともに：2026年 3 月23日(月)
	【D日程】	3 月25日(木)	一次締切、二次締切ともに：2026年 3 月26日(木)

APP（アドミッション・ポリシー・ポイント）：各学科のアドミッション・ポリシーをもとに、「調査書」および「自己調査書」を点数化します
※1 各種資格・検定のスコアについては、点数の加点ですので、未受験者（未取得者）でも本学の受験は可能です
●各種資格・検定のスコアについては44ページをご参照ください
●入学手続は、一次手続（入学金の納入、手続書類の提出）と二次手続（入学金以外の前期学納金の納入）の両方を期限内に完了させてください

試験内容（大学・短大共通）											
【A日程1・A日程2、A日程、B日程】											
大学	学科	試験内容 ●必須科目 ◆選択必須科目 ▲選択科目									配点
		入試区分	試験内容詳細	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語(英語)	情報	
文 学 部	国際言語・文化学科	A・B	いずれか2教科（2科目）を選択する ただし、国語・外国語（英語）・芸術実技から必ず1つ以上選択する	◆	▲	▲	▲	▲	◆	▲	◆
	史学・文化財学科	A・B	地理歴史：必須 その他から1教科（1科目）を選択する	▲	●	▲	▲	▲	▲	▲	—
	人間関係学科	A	国語：必須 その他から1教科（1科目）を選択する	●	▲	▲	▲	▲	▲	▲	—
		B	いずれか2教科（2科目）を選択する	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	—
国際経営学部	国際経営学科	A・B	いずれか2教科（2科目）を選択する	▲	▲	▲	▲	—	▲	▲	—
食 物 栄 養 科 学 部	食物栄養学科	A・B	いずれか2教科もしくは1教科（2科目）を選択する ただし、数学・理科から必ず1つ以上選択する また、理科のみの組み合わせ（化学基礎と生物基礎）も可	▲	—	—	◆	◆	▲	▲	—
	発酵食品学科	A・B	いずれか2教科もしくは1教科（2科目）を選択する ただし、数学・理科から必ず1つ以上選択する また、理科のみの組み合わせ（化学基礎と生物基礎）も可	▲	—	—	◆	◆	▲	▲	—
看護学部	看護学科	A・B	国語、外国語から1教科（1科目）選択 数学、理科から1教科（1科目）選択	◆	—	—	◆	◆	◆	—	—
短期大学部	食物栄養科 初等教育科	A・B	国語、外国語（英語）	●	—	—	—	—	●	—	—

大学	学科	試験内容
文 学 部	国際言語・文化学科	①小論文（600字） 60分 ②面接
	史学・文化財学科	
	人間関係学科	
国際経営学部	国際経営学科	
食物栄養科学部	食物栄養学科	①小論文（600字） 60分 ②面接
	発酵食品学科	
短期大学部	食物栄養科 初等教育科	①小論文（600字） 60分 ②面接

大学	学科	試験内容
文 学 部	国際言語・文化学科	口頭試問
	史学・文化財学科	
	人間関係学科	
国際経営学部	国際経営学科	
食物栄養科学部	食物栄養学科	
	発酵食品学科	

一般選抜（共通テスト利用１期・２期・３期）

出願資格（大学・短大共通）

- 次の(1)～(3)のいずれかに該当する者で、大学入学共通テストにおいて本学の指定する教科・科目を受験した者
- (1)高等学校・中等教育学校を卒業した者、または2026年３月卒業見込みの者
 - (2)通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2026年３月修了見込みの者
 - (3)学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2026年３月31日までにこれに該当する見込みの者
 - ①外国において、学校教育における12年の課程を修了した者および2026年３月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
 - ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者および2026年３月31日までに修了見込みの者
 - ③専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者および2026年３月31日までに修了見込みの者
 - ④文部科学大臣の指定した者
 - ⑤高等学校卒業程度認定試験（旧規定による大学入学資格検定を含む）に合格した者および2026年３月31日までに合格見込みの者で、2026年３月31日までに18歳に達する者
 - ⑥本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年３月31日までに18歳に達する者（希望する者は、事前に入試広報課に問い合わせること）

文学部と国際経営学部との併願について

「文学部」「国際経営学部」において、『志望したすべての学科を第一志望として可否判定する』併願制度を行います。注意点として、志望学科の指定する教科・科目を受験していない場合は「不合格」となりますのでご注意ください。なお、入学試験の検定料は複数の学科を志願しても15,000円です。

共通テスト利用１期・２期・３期における注意点（大学・短大共通）

- 成績請求チケットを必ず提出してください
- 本学は成績請求情報の手続にチケット方式を採用しています
- 共通テスト出願サイトのマイページから「成績請求チケット」を選択し、画面の指示に従って成績請求チケットを発行してください
- 切り取った「成績請求チケット」は、「副票【B票】」に貼ってください
- 大学入学共通テストにおいて３教科３科目以上を受験した場合は、得点上位の２教科２科目を自動的に可否判定に使用します
- 「地理歴史」、「公民」、「理科」については、第１解答科目および第２解答科目の区別は行いません
- 「文学部」、「国際経営学部」、「食物栄養科学部」、「短期大学部」では過去３年分の得点が可能です。過年度成績利用を希望する方は大学入試センターへお問い合わせください
- 「看護学部」については過年度の大学入学共通テストの成績は利用できません

出願期間・選抜方法（大学・短大共通）

出 願 期 間 試 験 日	試験制度	出願期間	試験日
	【１期】	2026年１月５日(月)～２月５日(木)	本学独自の学力審査はありません
	【２期】	2026年１月26日(月)～２月18日(木)	
	【３期】	2026年３月２日(月)～３月13日(金)	
試 験 内 容	下記「試験内容」を参照してください		
選 抜 方 法	大学入学共通テスト２教科２科目、APP（調査書・自己調査書）、各種資格・検定のスコア※ ¹ の総合判定により可否を決定します		
合 否 発 表 入 学 手 続	試験制度	可否発表	入学手続
	【１期】	２月27日(金)	一次締切：2026年３月６日(金)、二次締切：2026年３月23日(月)
	【２期】	３月13日(金)	一次締切、二次締切ともに：2026年３月23日(月)
	【３期】	３月25日(木)	一次締切、二次締切ともに：2026年３月26日(木)

APP（アドミッション・ポリシー・ポイント）：各学科のアドミッション・ポリシーをもとに、「調査書」および「自己調査書」を点数化します
※１ 各種資格・検定のスコアについては、点数の加点ですので、未受験者（未取得者）でも本学の受験は可能です
●各種資格・検定のスコアについては44ページをご参照ください
●入学手続は、一次手続（入学金の納入、手続書類の提出）と二次手続（入学金以外の前期学納金の納入）の両方を期限内に完了させてください

共通テスト利用１期・２期・３期における科目について（大学・短大共通）

国 語	【国際言語・文化学科、史学・文化財学科、国際経営学科】 近代以降の文章100点、古文100点、漢文100点の中の最高得点 （近代以降の文章は110点を100点に換算、古文・漢文は45点を100点に換算） 【人間関係学科、食物栄養学科、発酵食品学科、看護学科、短期大学部】 200点を100点に換算
地理歴史、公民	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合／歴史総合／公共（２出題範囲を選択解答する）」から最大２科目、１科目あたり100点 １科目のみを判定に使用する場合、第１解答科目、第２解答科目の区別は行いません ※得点上位１科目を自動的に判定
数 学	「数学Ⅰ、数学Ａ」、「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ、数学Ｂ、数学Ｃ」から１科目 ※得点上位１科目を自動的に判定
理 科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎（２出題範囲を選択解答する）」、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から１科目100点 第１解答科目、第２解答科目の区別は行いません ※得点上位１科目を自動的に判定
外 国 語	【国際経営学科以外の学科】 「英語（リスニング含む）」。200点を100点に換算 【国際経営学科】 「英語（リスニング含む）」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から１科目。200点を100点に換算
情 報	「情報Ⅰ」

試験内容（大学・短大共通）

大学	学科	試験科目	配点
文 学 部	国際言語・文化学科	「国語」、「地理歴史」、「公民」、「数学」、「理科」、「外国語（英語）」、「情報」から２教科２科目 ただし、「国語」または「外国語（英語）」を１教科１科目以上含める	200点
	史学・文化財学科	「国語」、「地理歴史」、「公民」、「数学」、「理科」、「外国語（英語）」、「情報」から最大２教科２科目 ただし、「地理歴史（２科目まで。各100点）」を含める	
	人 間 関 係 学 科	「国語」、「地理歴史」、「公民」、「数学」、「理科」、「外国語（英語）」、「情報」から２教科２科目 ただし、「国語」、「公民」、「数学」、「外国語（英語）」のいずれかを１教科１科目以上含める	
国際経営学部	国 際 経 営 学 科	「国語」、「地理歴史」、「公民」、「数学」、「理科」、「外国語」、「情報」から２教科２科目 ただし、「国語」、「公民」、「外国語」のいずれかを１教科１科目以上含める	
食物栄養科学部	食 物 栄 養 学 科	「国語」、「地理歴史」、「公民」、「数学」、「理科」、「外国語（英語）」、「情報」から２教科２科目 ただし、「国語」、「数学」、「理科」、「外国語（英語）」のいずれかを１教科１科目以上含める	
	発 酵 食 品 学 科	「国語」、「地理歴史」、「公民」、「数学」、「理科」、「外国語（英語）」、「情報」から２教科２科目 ただし、「数学」、「理科」のいずれかを１教科１科目以上含める	
看 護 学 部	看 護 学 科	「国語」、「外国語（英語）」から１教科１科目 「数学」、「理科」から１教科１科目	200点
短 期 大 学 部	食 物 栄 養 科 初 等 教 育 科	「国語」必須 「地理歴史」、「公民」、「数学」、「理科」、「外国語（英語）」、「情報」から１教科１科目	

その他の一般選抜

出願資格（大学・短大共通）	
試験区分	出願資格
社 会 人 《対象》 文学部 国際経営学部 食物栄養科学部 短期大学部	次の(1)～(6)のいずれかに該当する者 (1)2021年（短大は2023年）3月末日までに高等学校、または中等教育学校を卒業した者 (2)2021年（短大は2023年）3月末日までに通常の課程による12年の学校教育を修了した者 (3)2021年（短大は2023年）3月末日までに外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれに準ずるもので文部科学大臣の指定した者 (4)文部科学大臣の指定した者 (5)文部科学大臣が、高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を、2021年（短大は2023年）3月末日までに修了した者 (6)2026年4月1日現在満22歳以上で、文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者
帰 国 子 女 《対象》 文学部 国際経営学部 食物栄養科学部 短期大学部	日本の国籍を有し、保護者の海外在留のため外国の学校に学んだ者で、次の(1)～(3)のいずれかに該当する者 (1)外国において、高等学校またはこれと同等の学校に継続して2年以上在籍し、2026年3月末日までに卒業した者、または卒業見込みの者 (2)スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で18歳に達した者 (3)ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で18歳に達した者
編 入 学 《対象》 文学部 国際経営学部 食物栄養科学部 短期大学部 (大学：3年編入学) (短大：2年編入学)	《大学》 次の(1)～(7)のいずれかに該当する者 (1)学士の学位を有する者または取得見込みの者 (2)短期大学または高等専門学校を卒業（見込み）の者 (3)4年制大学に2年以上在学し、62単位以上の単位を取得（見込み）の者 (4)文部科学省の定めるところにより、前1号から3号と同等以上の学力があると認められる者 (5)専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準をみたす課程を修了（見込み）の者 (6)高等学校の専攻科の課程（修業年限が2年以上であること、その他の文部科学大臣の定める基準を満たす者に限る）を修了（見込み）した者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る） (7)外国において日本の大学または短期大学に相当する学校を卒業（見込み）の者 《短大》 次の(1)～(2)のいずれかに該当する者 (1)短期大学を1年以上修了した者 (2)専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準をみたす過程を修了（見込み）した者
専 攻 科 《対象》 短期大学部	次の(1)～(2)のいずれかに該当する者 (1)短期大学において初等教育または児童教育に関する学科専攻を卒業した者、もしくは2026年3月卒業見込みの者 (2)前号に規定する者の他、大学または短期大学を卒業し、幼稚園、小学校、中学校または高等学校教諭普通免許状を有する者、または見込みの者
外国にルーツを持つ者を対象とした選抜 《対象》 文学部 国際経営学部 食物栄養科学部 短期大学部	次の(1)～(4)の全てを満たす者 (1)大学入学資格を有する者、または見込みの者で、本学当該学科を第一志望として入学を志す者 (2)日本国籍を有しない者、もしくは日本国籍を取得して6年以内の者（2026年3月31日現在） (3)「家族滞在」、「定住」等の在留資格で日本国内に在住し、在留期間が通算で9年以内の者（小学校入学前の在留期間、留学、短期滞在は除く） (4)大学を志願する者は日本語能力試験N2相当以上の者（人間関係学科、食物栄養学科は日本語能力試験N1取得者に限る） 短期大学部を志願する者は日本語能力試験N1相当以上の者（日本語能力試験N2以上の取得者）
外国人留学生関係 《対象》 文学部 国際経営学部 食物栄養科学部	外国人留学生推薦（1年入学・3年編入学） 次の(1)～(8)（編入学については(1)～(9)）のすべてに該当する者 (1)外国籍を有する者で、外国において通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または見込みの者、およびそれと同等以上の学力を有する者 (2)高等学校長や日本語学校長等（別科日本語課程等）の推薦がある者 (3)高等学校等の出席率が良好な者（9割以上を目安とする） (4)高等学校等の成績が優秀である者（例：クラス上位10％以内） (5)身元保証人のある者（日本国内外を問わない） (6)次のいずれかに該当する者（文学部 人間関係学科を除く全学科） ①日本語能力試験N2（編入学はN1）相当以上の者 ②日本語教育機関において600時間（編入学は1000時間）相当以上修学した者 ③日本留学試験（日本語）200点（編入学は250点）相当以上の者 (7)文学部 人間関係学科は日本語能力試験N1取得者に限る (8)本学を専願とする者 (9)「編入学」の出願資格(1)～(7)のいずれかに該当する者 ※(6)、(7)については、これを証明する書類があれば提出すること 外国人留学生（1年入学） 次の(1)～(4)のすべてに該当する者 (1)外国籍を有する者で、外国において通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または見込みの者、およびそれと同等以上の学力を有する者 (2)身元保証人のある者（日本国内外を問わない） (3)次のいずれかに該当する者（文学部 人間関係学科を除く全学科） ①日本語能力試験N2相当以上の者 ②日本語教育機関において600時間相当以上修学した者 ③日本留学試験（日本語）200点相当以上の者 (4)文学部 人間関係学科は日本語能力試験N1取得者に限る 外国人編入学（3年編入学） 「外国人留学生」出願資格(1)～(4)のすべてに該当し、「編入学」出願資格(1)～(7)のいずれかに該当する者 外国人研究生 次の(1)～(4)のすべてに該当する者 ※「研究題目届」が出願前に了承されていること (1)学士の学位を有する（見込み）者およびそれと同等以上の学力があると認められる者 (2)身元保証人のある者（日本国内外を問わない） (3)次のいずれかに該当する者（文学部 人間関係学科を除く全学科） ①日本語能力試験N2相当以上の者 ②日本語教育機関において600時間相当以上修学した者 ③日本留学試験（日本語）200点相当以上の者 (4)文学部 人間関係学科は日本語能力試験N1取得者に限る 外国人科目等履修生 「外国人留学生」出願資格と同様

試験日程（大学・短大共通）					
試験種別	出 願 期 間	試 験 日	合 否 発 表	入学手続締切日	掲載ページ
社 会 人 帰 国 子 女 編 入 学 1 期（大学） 編 入 学（短大）	2025年9月19日(金) ～ 2025年10月8日(水)	10月18日(土)	11月1日(土)	11月13日(木)	24
専 攻 科 1 期 外国にルーツを持つ者を対象とした選抜 外国人留学生推薦1期	2025年11月25日(火) ～ 2025年12月4日(水)	12月13日(土)	12月20日(土)	1月9日(金)	25-26
外国人留学生1期					
外国人編入学1期					
外国人研究生1期					
外国人科目等履修生1期	2026年1月5日(月) ～ 2026年2月5日(水)	2月16日(月)	2月27日(金)	3月6日(金)	25-26
専 攻 科 2 期					
外国人留学生推薦2期					
外国人留学生2期					
外国人編入学2期	2026年1月26日(月) ～ 2026年2月18日(水)	3月2日(月)	3月13日(金)	3月23日(月)	24-25
外国人研究生2期					
外国人科目等履修生2期					
編入学2期（大学）					
専 攻 科 3 期	2026年6月1日(月) ～ 2026年6月11日(水)	6月20日(土)	7月4日(土)	7月16日(木)	26
外国人留学生推薦3期					
外国人留学生3期					
外国人編入学3期					
外国人研究生3期					
外国人科目等履修生3期					

※再入学・転入学を希望する場合は入試広報課にお問い合わせください

募集人員・試験会場（大学・短大共通）											
学 部	学 科	社 会 人	帰国子女	編 入 学	専 攻 科	外国にルーツをもつ者を対象とした選抜	外 国 人 留学生関係	試 験 会 場			
文 学 部	国際言語・文化学科	若干名	若干名	若干名		若干名	若干名	別府大学 (石垣キャンパス)			
	史学・文化財学科										
	人間関係学科										
国際経営学部	国際経営学科			7名							
食物栄養科学部	食物栄養学科										
	発酵食品学科			若干名			若干名				
短 期 大 学 部	食物栄養科										
	初等教育科										
	専 攻 科	20名									

社会人、帰国子女、編入学

【社会人、帰国子女】			
出 願 期 間	2025年 9 月19日(金)～ 10月 8 日(木)		
試 験 日	2025年10月18日(土)		
試 験 会 場	別府大学（石垣キャンパス）		
集 合 時 間	9 時00分		
試 験 時 間 割	①小論文 9 時30分～ 10時30分、②面接10時50分～		
試 験 内 容	文 学 部	国際言語・文化学科	①小論文（600字）60分、②面接
		史学・文化財学科	
		人間関係学科	
	国際経営学部	国際経営学科	
	食物栄養科学部	食物栄養学科	
		発酵食品学科	
	短期大学部	食物栄養科	
		初等教育科	
選 抜 方 法	小論文、成績証明書等、面接の総合判定により可否を決定します		
合否発表、入学手続	合否発表：2025年11月 1 日(土) 入学手続一次締切：2025年11月13日(木)、入学手続二次締切：2026年 3 月23日(月)		

【編入学】

出 願 期 間 試 験 日	試 験 制 度	出願期間		試験日
	【編入学 1 期】（大学） 【編入学】（短期大学部）	2025年 9 月19日(金)～ 10月 8 日(木)		2025年10月18日(土)
	【編入学 2 期】（大学）	2026年 1 月26日(月)～ 2 月18日(木)		2026年 3 月 2 日(月)
試 験 会 場	別府大学（石垣キャンパス）			
集 合 時 間	9 時00分			
試験時間割	①筆記試験 9 時30分～ 10時30分、②面接10時50分～			
試 験 内 容	文 学 部	国際言語・文化学科	日本語・日本文学コース	①小論文（600字）60分 ②面接
			英語・英米文学コース	①英語60分 ②面接
			芸術表現コース	①小論文（600字）60分 ②面接
		史 学 ・ 文 化 財 学 科	①小論文（600字）60分 ②面接	
		人 間 関 係 学 科		
	国 際 経 営 学 部	国 際 経 営 学 科		
	食 物 栄 養 学 部	食 物 栄 養 学 科		①栄養学60分 ②面接
		発 酵 食 品 学 科		①小論文（600字）60分 ②面接
	短 期 大 学 部	食 物 栄 養 科 初 等 教 育 科		①小論文（600字）60分 ②面接
	選 抜 方 法	筆記試験（小論文または学力審査）、成績証明書等、面接の総合判定により可否を決定します		
合 否 発 表 入 学 手 続	試 験 制 度	合否発表	入学手続	
	【編入学 1 期】 【編入学】	11月 1 日(土)	一次締切：2025年11月13日(木)、二次締切：2026年 3 月23日(月)	
	【編入学 2 期】	3 月13日(金)	一次締切、二次締切ともに：2026年 3 月23日(月)	

※編入年次は原則として大学は3年次、短期大学部は2年次とする。ただし、既修得単位の状況等によっては変動することがある
※編入学後の単位認定や免許・資格の取得については、「出願に関する注意（9）」（28ページ）を参照してください
※現在、高等教育機関に在籍中の方は、担当教職員にご相談の上お問い合わせください

専攻科

出願期間 試験日	試験制度	出願期間		試験日
	【1期】	2025年11月25日(火)～ 12月4日(木)		2025年12月13日(土)
	【2期】	2026年1月5日(月)～ 2月5日(木)		2026年2月16日(月)
	【3期】	2026年1月26日(月)～ 2月18日(木)		2026年3月2日(月)
試験会場	別府大学（石垣キャンパス）			
集合時間	9時00分			
試験時間割	①学力審査 9時30分～ 10時30分、②口頭試問 10時50分～			
試験内容	①学力審査（教育に関する基礎知識問題※および論述問題）60分50点 ②口頭試問 ※教育に関する基礎知識問題については、「教育原理」「教育心理」「教育法規」「教育史」の領域とする			
選抜方法	次の(A)～(C)について、それぞれ満点を20点、50点、30点とし、その合計得点で評価 (A)出身校または在学校の成績・修得単位数によるGPA（GPA表記が無い場合は本学の基準でGPAに換算） (B)学力審査（（教育に関する基礎知識問題および論述問題） (C)口頭試問（教育に関する内容および学習意欲について）			
合否発表 入学手続	試験制度	合否発表	入学手続	
	【1期】	12月20日(土)	一次締切：2026年1月9日(金)、二次締切：2026年3月23日(月)	
	【2期】	2月27日(金)	一次締切：2026年3月6日(金)、二次締切：2026年3月23日(月)	
	【3期】	3月13日(金)	一次締切、二次締切ともに：2026年3月23日(月)	

外国にルーツを持つ者を対象とした選抜

趣 旨 お よ び 期待される効果	外国にルーツを持つ者に対して、適切・公平な入試制度を設置することにより、確固とした高等教育への道筋を開きます。 これにより、将来ある若者が人生を切り拓く力を培うと同時に、人口減少および高齢化が深刻化する日本の将来を担う社会の一員となることが期待されます。		
評 価 す る 能 力	本学の各学科の教育内容を理解し、自ら積極的に学修・研究を進めていくための日本語能力と、専門分野を深く探求していくための適性や論理的思考力等を、 筆記試験、面接試験、書類審査 によって評価します。		
実 施 理 由	従来の基準では正しく評価することが難しかった志願者の能力を、専用の選抜方式を設置することで適切に評価できるようにします。また、一定の募集枠を設けることで、外国にルーツを持つ者の受験機会を確保します。		
出 願 期 間	2025年11月25日(火)～ 2025年12月 4 日(木)		
試 験 日	2025年12月13日(土)		
試 験 会 場	別府大学（石垣キャンパス）		
集 合 時 間	大学 9 時00分 短期大学部 13時00分		
試 験 時 間 割 試 験 内 容	文 学 部	国際言語・文化学科	①日本語（筆記試験）60分 9 時30分～ 10時30分 ②面接 10時50分～
		史学・文化財学科	
		人間関係学科	
	国際経営学部	国際経営学科	①小論文（600字）60分 13時30分～ 14時30分 ②面接 14時50分～
	食物栄養科学部	食物栄養学科	
		発酵食品学科	
	短期大学部	食物栄養科	
		初等教育科	
選 抜 方 法	筆記試験、調査書、本人の記載する資料等、面接の総合判定により可否を決定する		
合否発表、入学手続	合否発表：2025年12月20日(土)、一次締切：2026年 1 月 9 日(金)、二次締切：2026年 3 月23日(月)		

外国人留学生関係

【外国人留学生推薦入試（編入学含む）、外国人留学生、外国人編入学、外国人研究生、外国人科目等履修生】

出 願 期 間 試 験 日	試験制度	出願期間		試験日
	【1期】	2025年11月25日(火)～ 12月 4 日(木)		2025年12月13日(土)
	【2期】	2026年 1 月 5 日(月)～ 2 月 5 日(木)		2026年 2 月16日(月)
	【3期】	2026年 6 月 1 日(月)～ 6 月11日(木)		2026年 6 月20日(土)
試 験 会 場	別府大学（石垣キャンパス）			
集 合 時 間	【外国人留学生推薦（編入学を含む）】 10時30分 【外国人留学生、外国人編入学、外国人研究生、外国人科目等履修生】 9時00分			
試験時間割 試験 内 容	【外国人留学生推薦（編入学を含む）】			
	文 学 部	国際言語・文化学科	面接 10時50分～	
		史学・文化財学科		
		人間関係学科		
		国際経営学部		
	食物栄養科学部	国際経営学科		
	【外国人留学生】			
	文 学 部	国際言語・文化学科	①日本語（筆記試験）60分 9時30分～ 10時30分 ②面接 10時50分～	
		史学・文化財学科		
		人間関係学科		
		国際経営学部		
	食物栄養科学部	発酵食品学科		
	【外国人編入学】			
	文 学 部	国際言語・文化学科	日本語・日本文学コース	①日本語（筆記試験）60分 9時30分～ 10時30分 ②小論文（600字）60分 11時00分～ 12時00分 ③面接 13時00分～
			英語・英米文学コース	①日本語（筆記試験）60分 9時30分～ 10時30分 ②英語60分 11時00分～ 12時00分 ③面接 13時00分～
			芸術表現コース	①日本語（筆記試験）60分 9時30分～ 10時30分 ②小論文（600字）60分 11時00分～ 12時00分 ③面接 13時00分～
		史学・文化財学科	①日本語（筆記試験）60分 9時30分～ 10時30分 ②小論文（600字）60分 11時00分～ 12時00分 ③面接 13時00分～	
		人間関係学科		
		国際経営学部		
	食物栄養科学部	発酵食品学科		
【外国人研究生、外国人科目等履修生】				
文 学 部	国際言語・文化学科	①日本語（筆記試験）60分 9時30分～ 10時30分 ②面接 10時50分～		
	史学・文化財学科			
	人間関係学科			
	国際経営学部			
食物栄養科学部	発酵食品学科			
選 抜 方 法	【外国人留学生推薦（編入学を含む）】 推薦書、成績証明書、本人の記載する資料等、面接の総合判定により可否を決定する 【外国人留学生、外国人編入学、外国人研究生、外国人科目等履修生】 筆記試験、推薦書、成績証明書、本人の記載する資料等、面接の総合判定により可否を決定する			
合 否 発 表 入 学 手 続	試験制度	合否発表	入学手続	
	【1期】	12月20日(土)	一次締切：2026年 1 月 9 日(金)、二次締切：2026年 3 月23日(月)	
	【2期】	2 月27日(金)	一次締切：2026年 3 月 6 日(金)、二次締切：2026年 3 月23日(月)	
	【3期】	7 月 4 日(土)	一次締切：2026年 7 月16日(木)、二次締切：2026年 8 月27日(木)	

※外国人留学生関連の試験を受験する方は、「推薦書」が必ず必要です
※「推薦書」は現在在籍中の学校もしくは卒業した学校の担当者に作成してもらってください
※外国人研究生を志願する者は、事前に「研究題目届」が必要になります。詳細は入試広報課までお問い合わせください
※現在、日本語学校等に在籍中の方は、担当者にご相談の上お問い合わせください

別府大学・別府大学短期大学部学業特別奨学金募集要領

本学は入学への明確な意思を持つ者のうち学業が優秀である者に対し、入学金や授業料を減免する奨学金制度を設けています。なお、この奨学金制度は本学独自の奨学金制度のため、日本学生支援機構（JASSO）等外部の奨学金制度との併用は可能です。この奨学生に関する出願手続き・選考方法は、次の通りです。

出願資格

- 【基本要件】
 本学への入学について明確な意思を持つ者のうち「学業が優秀」な者
「学業が優秀」とは、高等学校における“全体の学習成績の状況”が3.5以上であることを一つの目安とします。
- 【期間要件】
 ①2025年3月に高等学校等を卒業した者、または2026年3月に高等学校等を卒業見込みの者
 ②2024年度もしくは2025年度高等学校卒業程度認定試験に合格した者

選考方法および入学金・授業料の減免

- 【対象選抜】 一般選抜A日程、一般選抜共通テスト利用1期
【免除内容】 入学金免除、授業料全額免除、授業料半額免除、授業料1／3免除
【採用人数】 各入学者選抜とも若干名
【出願方法】 対象の入学者選抜に出願すること
【選考方法】 各入学者選抜の成績優秀者を成績順に採用
【通知方法】 各入学者選抜の合格通知に同封
- ※すでに学校推薦型選抜、総合型選抜等で合格となり一次手続きを完了している者は受験できません。
※採否の通知についての電話等での問い合わせには応じません。

事前申請・受験方法

別府大学・別府大学短期大学部学業特別奨学金は、各入学者選抜において成績優秀者を成績順に採用しますの
で、事前の申請は必要ありません。
 ただし、対象となっている入学者選抜に出願し受験する必要があります。

奨学生資格の喪失

- 奨学生は次の場合に不適格とみなされ、授業料等の減免は停止されます。
- (1)申請書および提出書類の記載内容に虚偽があった場合
 - (2)対象入試の入学手続を完了しなかった場合
 - (3)別府大学学則／別府大学短期大学部学則に定める懲戒の処分を受けた場合
 - (4)別府大学／別府大学短期大学部の奨学生として不適格な行為を行った場合
 - (5)各年次における学業成績が標準に達しなかった場合

注意事項（別府大学・別府大学短期大学部共通）

出願に関しての注意

- (1)出願書類に記入漏れや写真の貼り忘れがないか確認してください。書類不備の場合は願書を受け付けられません。
- (2)出願書類に関しては、32ページから43ページまでを参照してください。
- (3)出願書類の提出は**出願締切日必着**です。
- (4)一般選抜（A日程1／A日程2、B日程、共通テスト利用1～3期）での併願については、「文学部」「国際経営学部」において、『志望したすべての学科を第一志望として可否判定する』併願制度を行います。詳細は各該当ページを参照してください。
- (5)出願後の志望学科の変更は原則として認めません。
- (6)一度提出された書類および納入された入学検定料は、理由のいかんにかかわらず返還しません。
- (7)出願書類が願書受付締切日直前に届いた場合、状況によっては受験票を送付せず入試広報課で保管する場合があります。その際は入試広報課から志願者宛てに電話連絡します。
- (8)入学試験に関する問い合わせは、学外試験場で受験する場合も入試広報課に応じます。
- (9)編入学の場合、入学後に入学前の既修得単位を本学の単位に読み替えますが、読み替えた単位数によっては1年もしくは、2年間の在籍で希望する免許・資格を取得できない場合があります。本件については、本学の入試広報課までお問い合わせください。（出願段階では単位の読み替えはできません）
特に栄養士あるいは管理栄養士養成施設以外の施設（大学、短期大学、専修学校）を経て食物栄養科学部食物栄養学科に編入学を希望する者は、あらかじめ入試広報課に問い合わせてください。

受験上の注意

- 【試験場の下見について】
- (1)別府大学で受験する場合、試験前日の15：00～17：00の間に試験室の確認ができます。ただし、試験室への入室はできません。場所が分からない場合は、入試広報課までお問い合わせください。（前日が土日、祝祭日の場合は事前にご連絡ください）
 - (2)学外試験場については、試験前日でも他の目的で使用していることがありますので、試験場の場所の確認にとめてください。
- 【受験科目・実技試験について】
- (1)志望していない学科の試験科目は受験することはできません。
 - (2)志望学科が指定していない科目を受験した場合、その科目は評価の対象としません。
 - (3)同じ時間帯で、指定された受験科目数以上を受験することはできません。
 - (4)鉛筆デッサンは別府大学でのみ受験可能です。学外試験場では受験できません。
 - (5)鉛筆デッサンは鉛筆（B～4B）、消しゴム（練り消し可）を持参してください。
 - (6)面接・口頭試問は原則として一人ずつ実施します。
- 【集合時間・開始時間等について】
- (1)試験会場への交通手段などは事前に確認しておいてください。なお、別府大学・別府大学短期大学部で受験する場合、送迎用の駐車スペースはございません。公共交通機関を利用してください。
 - (2)試験当日は早めの行動を心掛け、案内掲示や係員の指示に従い試験室へ移動してください。
 - (3)受験生は集合時間までに所定の教室に入り、自分の受験番号の席についてください。
 - (4)試験開始後20分までに到着した遅刻者については受験が可能です。ただし、試験時間の延長はいたしません。
 - (5)試験開始後20分を経過して到着した者は、原則として受験できません。

【受験票について】

- (1)受験票は必ず持参し、受験に際しては机上の受験番号シールの横に置き、監督者がいつでも確認できるようにしておいてください。
- (2)受験票を紛失または忘れた場合は、試験開始までに係員に申し出て再発行を受けてください。学外試験場で受験する者の場合は、監督者に申し出て再発行を受けてください。
- (3)面接時には受験票を必ず面接官に提示してください。

【試験中の注意点について】

- (1)時計は辞書機能・計算機能・端末機能を備えたもの、秒針音のするもの、大型のものは使用できません。アラーム付きの時計は必ずアラームを解除しておいてください。
- (2)試験室内では、スマートフォン・携帯電話や音の出る機器は電源を切ってカバン等にしまってください。
- (3)筆記用具については、黒鉛筆（HB程度）が望ましいです。その際、和歌・格言・英字等の印刷がされていないもの（ロゴ程度は可）を用意してください。
- (4)計算機器（そろばん、電卓等）の使用はできません。
- (5)問題用紙および解答用紙に記載されている注意事項には特に気を付け、誤りのないようにしてください。
- (6)試験中は監督者の指示に従ってください。従わない場合は不正行為となることがあります。
- (7)試験中は原則途中退室できませんが、気分が悪くなるなど予期せぬ事態が生じた場合は、挙手して監督者の指示に従ってください。

【不正行為について】

- 次のことをすると不正行為となることがあります。不正行為となった場合、それ以降の受験はできません。また、既に受験した全ての教科・科目の成績も無効となります。
- (1)カンニング(カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わること等)をすること。
 - (2)使用を禁じられた用具を使用して問題を解くこと。
 - (3)「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
 - (4)志願票や写真票に本人以外の写真を貼ること。
 - (5)試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
 - (6)試験時間中に、スマートフォン等を使用すること。
 - (7)試験時間中に、スマートフォンや時計等の音（着信・アラーム・振動音等）を長時間鳴らすなど、試験の進行に多大な影響を与えること。
 - (8)問題冊子および解答用紙を試験室から持ち帰ること。
 - (9)「解答やめ。筆記用具を置いてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けること。
 - (10)自身を利するような虚偽の申出をすること。
 - (11)試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。また、試験監督等の指示に従わないこと。
 - (12)その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

【その他】

- (1)昼食については各自で適宜用意してください。
- (2)試験当日、試験場付近で住宅案内等を配付する者があっても、本学とは全く関係ないものであり、発生した事故に対し本学は一切責任を負いません。
- (3)試験当日は、この入学者選抜要項を必ず持参してください。

災害等の不測の事態への対応について

自然災害や人為災害、感染症の全国的な拡大等により所定の日程による試験実施が困難となる等の不測の事態への対応については入試広報課までお問い合わせください。

障がい等のある入学志願者の事前相談について

本学の入学者選抜において、障がい等により受験上および修学上で特別な配慮を希望される場合は、出願前に入試広報課までご連絡ください。

なお、合格者については合格通知とともに特別な配慮についての相談窓口の案内も全員に同封しておりますので、必要に応じて入学手続と併せてご確認ください。

【具体例】自家用車で送迎・学内への乗り入れ、座席を試験室の出入口に近いところに指定、拡大文字問題冊子の配付、試験時間延長 等

授業料等減免制度について

- 『別府大学・別府大学短期大学部学業特別奨学金』については27ページを参照ください。
- 『別府大学スポーツ・文化特待制度』については、別府大学入試広報課へお問い合わせください。
- 『外国にルーツを持つ生徒を対象とした選抜』による入学生は授業料の1/4を免除します。

合否発表について

合否については、本人宛に速達にて通知いたします。また、学校推薦型選抜については、出身高等学校長にも通知いたします。

合格者には「合格通知」および「入学のてびき」等を送付します。合格の最終確認は、正式な「合格通知」で必ず本人が行うようにしてください。なお、本学ホームページ上で合否発表当日に限り、合否の照会が可能です。電話での合否照会や学内掲示は行いません。

補欠の繰り上げ合格について

入学予定者に欠員がある場合に限り、繰り上げ合格を行う場合があります。その候補者には、合否発表時に繰り上げ合格の候補者である旨の通知書を添えて送付いたします。繰り上げ合格が実施されるのは、合格者の手続締切日から1～2日の間に、繰り上げ合格となる対象者にのみ電話連絡（入学志願票に記入された電話番号）を行い、入学の意思確認をいたします。

確認の結果、入学の意思が確認された候補者に対し、「合格通知」および「入学のてびき」等を送付いたします。候補者による繰り上げ合格の辞退や、電話連絡の不通の場合は、繰り上げ合格の資格が失効しますので予めご了承ください。

繰り上げ合格は必ず実施されるものではなく、候補者としての通知があっても必ず連絡が行くことを保証するものではありません。また、繰り上げ合格については事前の問い合わせには一切応じません。

入学手続について

合格者は「入学手続書類の提出」、「入学金の納入」および「入学金以外の納入金」、「卒業証明書の提出」を所定の期日までに納入してください。入学に必要な手続きを所定の期日までに完了しない場合は入学を許可しません。

入学辞退について

入学手続後、入学を辞退する場合はその旨を本学入試広報課に至急電話連絡してください。一旦納入された入学金はいかなる理由があっても一切返還しません。授業料等については「入学辞退・授業料等返還申出書」（本学所定の用紙）により提出があった場合に限り返還いたします。

入学辞退・授業料等返還申出書 提出期限：2026年 3月27日(金) 16時00分（必着のこと）

入学前教育について

合格者全員に対し入学前教育を実施し、課題の提出を義務付けています。詳細は「合格通知」に同封いたします。（その他の一般選抜は除く）

合否の照会について

各入学者選抜の合格発表当日に限り合否の照会が可能です。本学ホームページ「入試情報」-「合否照会」から確認することができます。

合否の照会に必要なもの

①受験番号（以下を参考に「6桁」で入力してください）

『2桁の学科番号』+『4桁の受験番号』

大学	文学部	国際言語・文化学科「81」、史学・文化財学科「82」、人間関係学科「31」
	国際経営学部	国際経営学科「84」
	食物栄養科学部	食物栄養学科「34」、発酵食品学科「38」
	看護学部	看護学科「40」
短期大学部		食物栄養科「57」、初等教育科「59」、専攻科 初等教育専攻「75」
大学院	日本語・日本文学専攻	博士前期課程「41」、博士後期課程「47」
	史学・文化財学専攻	博士前期課程「43」、博士後期課程「49」
	臨床心理学専攻	修士課程「52」
	食物栄養学専攻	修士課程「53」

②受験者の誕生日（4桁で入力してください）

《入力例：4月7日 → 0407》

合否紹介画面（例）



あなたの受験番号を入力してください。
※以下を参考に「6桁」で入力してください。

2桁の学科番号「81」+4桁の受験番号「1001」

【学科番号一覧】

国際言語・文化学科「81」、史学・文化財学科「82」

人間関係学科「31」、国際経営学科「84」

食物栄養学科「34」、発酵食品学科「38」

食物栄養科「57」、初等教育科「59」

大学院、専攻科の方は選抜要領を参照ください。

あなたの誕生日を4桁で入力してください。

《入力例 4月7日 → 0407》

よろしいですか？

はい

※30ページにも記載している通り、合格の最終確認は、正式な「合格通知」で必ず本人が行うようにしてください。

出願に必要な書類等の確認

入学検定料

一般選抜（共通テスト利用 1 期・2 期・3 期） 15,000円
上記以外の入学者選抜 30,000円

出願方法

出願書類一式を郵送の場合は「簡易書留」を利用してください。また、本学へ持参いただいても構いません。本学所定の封筒を使用しない場合は、封筒の表に「出願書類在中」を朱書きしてください。出願書類は締切日必着です。余裕をもって出願してください。

出願書類

出願書類確認表 ●必須書類 ◆選択必須書類 ▲任意提出書類

「入学志願票」については、「WEB願書（総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜のみ対応）」もしくは「紙願書」のいずれかでご準備ください。

	右ページ番号	総合型選抜	学校推薦型選抜		一般選抜	その他の一般選抜					専攻科
			推薦1期・2期	指定校		社会人	帰国子女	編入学	者を対象とした選抜	外国にルーツを持つ	
WEB願書	WEB入学志願票（A票）、副票（B票）	①	●	●	●	●					
	受験票（C票）		●	●	●	●					
紙願書	入学志願票（A票）	②	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	副票（B票）		●	●	●	●	●	●	●	●	●
	受験票（C票）		●	●	●	●	●	●	●	●	●
	入学検定料振込金受領書（D票）		志願者保管								
	入学検定料振込依頼書（E票）		銀行保管								
	O C R 志願票	③	●	●	●	●	●	●	●		●
受験票および可否通知発送用の切手	④	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
推薦書	⑤		●	●						●	
調査書	⑥	● ^{※1}	●	●	● ^{※1}	◆	◆		●		
課題	⑦	● ^{※3}	● ^{※2}								
自己調査書／自己申告書（エントリーシート）	⑧	●	●	●	●						
スポーツ・文化推薦自己申告書	⑨			●							
スポーツ・文化推薦推薦書	⑩			●							
各種資格・検定スコアの証明書等のコピー	⑪	▲	▲	▲	▲						
授業料等減免の対象者の認定に関する申請書	⑫	▲	▲	▲	▲				▲		
大学等奨学生採用候補者決定通知のコピー	⑬	▲	▲	▲	▲				▲		
高等学校卒業程度認定試験合格証明書・成績証明書	⑭	◆			◆	◆			◆		
出身学校の卒業証明書・成績証明書	⑮	◆			◆	◆	◆	●			●
海外出身学校の卒業（見込み）証明書・成績証明書等	⑯	◆			◆	◆	◆	◆		◆	
履歴書	⑰					●	●	●		◆	
海外在留証明書	⑱						●				
外国人用入学志願票	⑲								●	●	
身元保証書	⑳									●	
パスポート・在留カードのコピー	㉑								●	●	
経費支弁証明書	㉒									●	
経費支弁者の収入証明書・在職証明書・銀行残高証明書	㉓									●	
戸籍謄本	㉔									●	
日本語能力証明書(日本語能力試験のスコア等)	㉕								◆	●	

※1 ⑥調査書を用意出来ない方は、右ページ「提出書類の詳細⑥」または⑭⑮⑯を用意出来るかご確認ください

※2 短期大学の指定校推薦のみ課題（作文）が必要になります

※3 看護学部 看護学科は課題はありません

提出書類の詳細

- ① : インターネット出願を利用する場合に出願登録、入学検定料の支払いが完了すると印刷できるようになります。必要箇所に写真を貼付してください。35-39ページを参照してください。
- ② : A～C票は、それぞれの指示（42ページを参照）に従って記入し提出してください。切り離してしまった場合は、クリップ等でまとめたうえで提出してください。
携帯電話番号を記入する際は、志願者本人の番号を記入してください。必要箇所に写真を貼付してください。
- ③ : 記入例（43ページを参照）に従って、丁寧に黒または青のボールペンか万年筆で記入してください。その際、消すことができるボールペンは使用しないでください。
- ④ : インターネット出願、紙願書のいずれであっても受験票および可否通知を発送するための切手（1,000円分）を小袋に入れてその他の書類とともに提出してください。
- ⑤ : 本学所定の様式で、出身学校長が証明したもの（HPからWord形式ファイルをダウンロード可。ワープロ書き可）。
- ⑥ : 文部科学省所定の様式で、出身学校等が作成し厳封されたもの。様々な事情により出身学校等が発行できない場合は、「発行できない旨を証明する証明書」および「卒業証明書」や「成績証明書」等を提出してください。
- ⑦ : 各学科（各科）の指定する様式で提出してください。
- ⑧⑨ : 本学所定の様式で提出してください。
- ⑩ : 出身学校長の署名捺印および当該部の顧問（監督）等の署名捺印が必要です。併せて志願者が出場した大会の賞状、パンフレット（志願者氏名の記載があるもの）、あるいは新聞記事等のコピーがあれば同封してください。
- ⑪ : 高等学校3年次に取得したスコアに限らず、高等学校等在籍中に取得したスコアを有効とします。また、すでに高等学校等を卒業されている方については、受験年度も含めて過去3年間分のスコアを利用することが可能です。調査書や自己調査書への記載だけでは加点とはなりませんので、加点を希望する者は必ず証明書等のコピーを提出してください。なお、証明書等の原本を提出した場合、返還はいたしません。ご注意ください。

【例：2026年度入試[※]を受験の場合】

2023年4月～2026年3月に取得したスコアが利用可能です。[※]2026年4月入学に向けた入試を指す

- ⑫ : 本学所定の様式（51ページ）で提出してください。※日本学生支援機構（JASSO）の「修学支援新制度」に候補者決定した者のみ対象です。通知が届いていない者は提出の必要はありません。49ページの見本を参照してください。
- ⑬ : 「大学等奨学生採用候補者決定通知【提出用】」のコピーを提出してください。※日本学生支援機構（JASSO）の「修学支援新制度」に候補者決定した者のみ対象です。通知が届いていない者は提出の必要はありません。50ページの見本を参照してください。

⑫⑬における「入学金」および「授業料」の納入猶予について

日本学生支援機構（JASSO）の「修学支援新制度」に候補者決定した者で、出願時に⑫⑬を同封した者については、合格した場合「入学金」および「授業料」の納入を入学後（6月頃）まで猶予します。出願の段階で⑬が手元にない場合は、届き次第速やかに入試広報課までご連絡ください。また、対象でない方が提出されたとしても提出書類の返送や電話連絡等、納入猶予も行いません。

- ⑭ : 「合格証明書」、「合格成績証明書」または「合格見込成績証明書」を提出してください。
- ⑮ : 大学等を卒業している場合に提出してください。
- ⑯ : 海外出身学校の学校長等が証明したもの。国際バカロレア等の資格があればそのコピーを同封してください。
- ⑰ : 指定の履歴書はありませんので、市販の履歴書をご用意ください。
- ⑱ : 保護者の海外在留を証明できる書類を提出してください。
- ⑲⑳ : 本学所定の様式で提出してください。
- ㉑ : パスポートは個人情報記載のページに加え、入国歴が分かる（スタンプの押印されている）ページもコピーし提出してください。在留カードは裏面に記載のある者は裏面のコピーも提出してください。
- ㉒ : 経費支弁者本人が記入したものに限ります。併せて日本語訳したものも提出してください。
- ㉓㉔㉕ : 各々の様式で提出してください。

インターネット出願の流れ (35-39ページ)

紙願書による出願の流れ (40-41ページ)

インターネット出願の流れ



■ 必要なインターネットの環境		
パソコン	Windows：Microsoft Edge（最新バージョン） GoogleChrome（最新バージョン） Firefox（最新バージョン）	※セキュリティソフトをインストールしている場合、インターネット出願が正常に動作しない場合がありますのでご注意ください。 セキュリティソフトについては、各メーカーのサポートセンターに問い合わせてください。
	MacOS　：Safari（最新バージョン）	
スマートフォン タブレット	Android　：12.0 以上（Android Chrome最新バージョン） iOS　　　：15.0 以上（Safari最新バージョン）	

※ブラウザの設定について
どのウェブブラウザでも、以下の設定を行ってください。
・JavaScriptを有効にする。
・Cookieを有効にする。

※メールアドレスについて
出願登録の際、メールアドレスの入力が必要です。フリーメール（Gmail やYahoo! メールなど）や携帯電話のアドレスで構いませんが、携帯メールの場合はドメイン（@nm.beppu-u.ac.jp、@postanet.jp）を受信指定してください。
出願登録完了時・入学検定料支払い完了時に、登録したメールアドレスに確認メールが自動送信されます。

選抜区分	入力開始日 出願期間	入学検定料 払込期限	出願書類郵送締切日 (出願期間最終日必着)
総合型1期	2025/9/1(月) 9/19(金)～10/8(水) 15：00まで	出願登録 期間内	2025/10/8(水)
指定校、推薦1期、 スポーツ・文化推薦、 総合型2期-推1	2025/10/14(火) 11/1(土)～11/12(水) 15：00まで		2025/11/12(水)
推薦2期 総合型2期-推2	2025/11/13(木) 11/25(火)～12/4(木) 15：00まで		2025/12/4(木)
A日程1・2、A日程、 総合型2期-A	2025/12/8(月) 12/22(月)～2026/1/22(木) 15：00まで		2026/1/22(木)
B日程、共通テスト利用1期、 総合型2期-B	2025/12/8(月) 2026/1/5(月)～2/5(木) 15：00まで		2026/2/5(木)
C日程、共通テスト利用2期 総合型2期-C	2026/1/23(金) 1/26(月)～2/18(水) 15：00まで		2026/2/18(水)
D日程、共通テスト利用3期 総合型2期-D	2026/2/6(金) 3/2(月)～3/13(金) 15：00まで		2026/3/13(金)

※出願は出願期間に①出願登録・②入学検定料の支払い・③出願書類の郵送をすることによって完了します。
(①②③のいずれかが行われなかった場合は出願が受け付けられません)
【注】③は、出願期間内であれば、本学まで持参・提出することも可能ですが、必ず入試広報課の窓口に提出してください。入試広報課
窓口以外への提出は出願とは認めません。平日の8：30～17：15、土・日・祝日は受け付けられません。
※入学検定料支払いの期限を過ぎた場合、登録した内容での入学検定料支払いを(コンビニ等で)行うことができなくなります。
この場合は、もう一度①から出願手続をやり直してください。

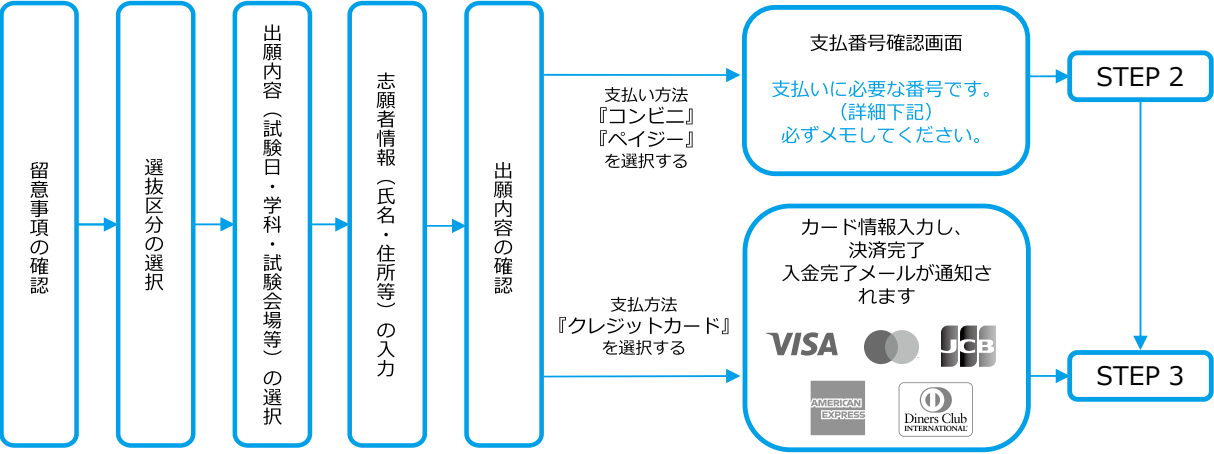
STEP 1

アカウント作成、出願登録を行う

- 【アカウント作成】下記手順に従ってアカウントの作成をしてください。
- ① 別府大学ホームページにアクセス。
<https://www.beppu-u.ac.jp/>
 - ② 入試情報ページ内の「インターネット出願」をクリックして出願ページを開く。
 - ③ Post@netのログイン画面より「新規登録」ボタンをクリック。
 - ④ 利用規約に同意した後、メールアドレス・パスワードなど必要項目を入力して「登録」ボタンをクリック。
 - ⑤ 入力したメールアドレス宛に、仮登録メールが届きます。
 - ⑥ 仮登録メールの受信から60分以内にメール本文のリンクをクリックして登録を完了させてください。
 - ⑦ ログインの際には、登録したメールアドレスに認証コードが届きますので、入力しログインしてください。

- 【ログイン】下記手順に従ってログインし、お気に入り学校の登録をしてください。
- ① メールアドレス・パスワードを入力して「ログイン」ボタンをクリックすると、登録したメールアドレスに認証コードが届きますので、入力しログインしてください。
 - ② 「学校一覧」から「別府大学」を検索してください。

【出願登録】『出願登録』ボタンをクリック後、画面の指示に従って登録してください。



POINT 1

志願者情報の入力・確認画面では、必ず入力した内容（特に生年月日・電話番号・住所）に誤りがないか、十分に確認してください。志願者情報の確認画面を過ぎると内容の変更ができません。

POINT 2

支払い方法『コンビニ』『ペイジー』の場合は、支払番号確認画面に**支払いに必要な番号**が表示されます。STEP 2の支払い時に必要ですので、必ずメモしてください。

メモ欄

■セイコーマート

受付番号（6桁） 決済時に入力した電話番号
□□□□□□ ☎

■デイリーヤマザキ/ヤマザキデイリーストア

オンライン決済番号（4～7桁）
□□□□ □□□□□□□□

■ペイジー

収納機関番号（5桁） 確認番号（6桁） お客様番号（11桁）
□□□□□ □□□□□□ □□□□□□□□□□□□

■ファミリーマート

企業コード（5桁） 注文番号（12桁）
20020 □□□□□□□□□□□□

■ローソン/ミニストップ

受付番号（8桁） 確認番号（9桁）
□□□□□□□□ □□□□□□□□□

■セブンイレブン※払込票を印刷するとスムーズな支払いが可能です

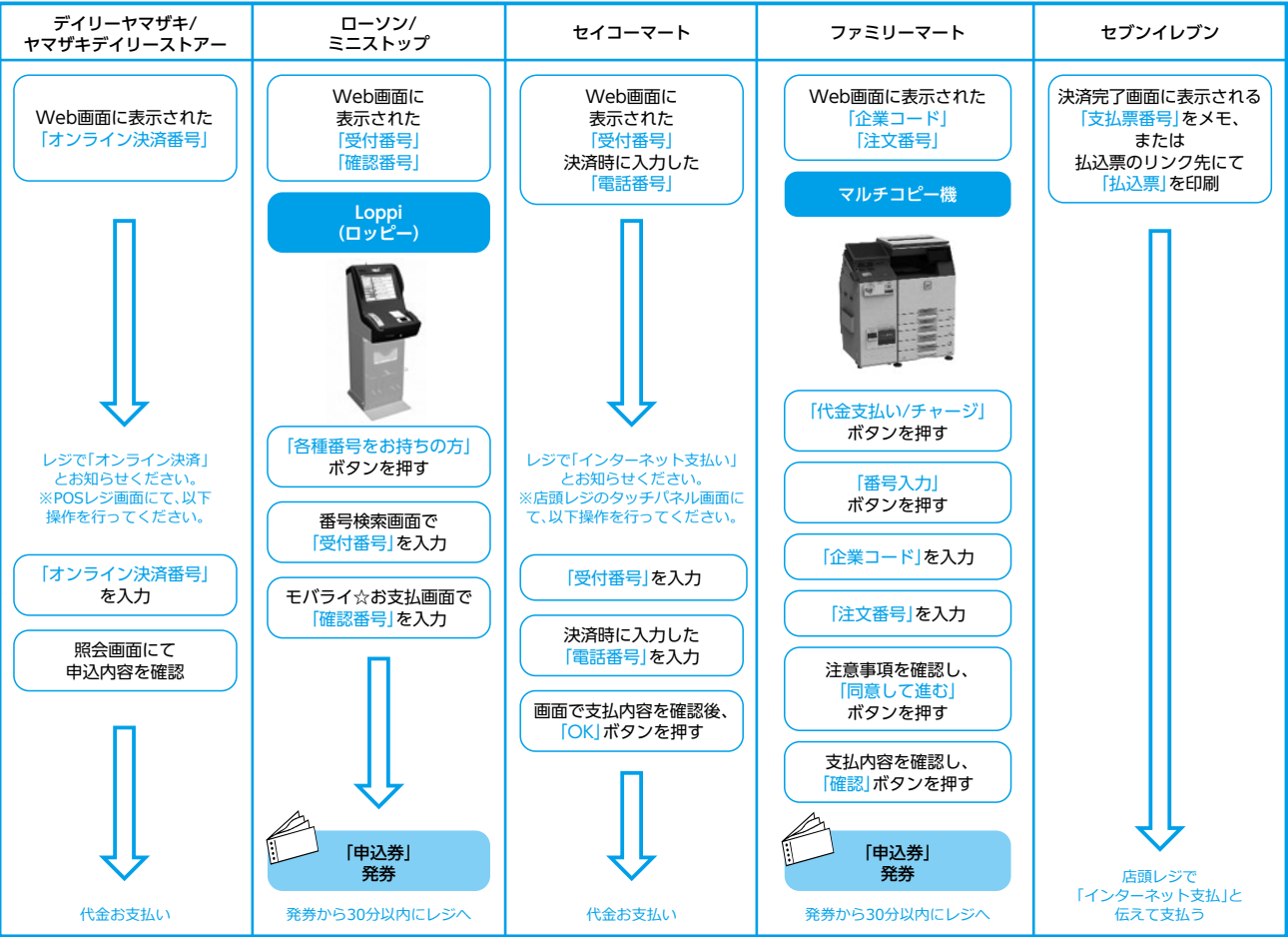
払込票番号（13桁）
□□□□□□□□□□□□□

STEP 2

入学検定料を支払う（コンビニエンスストア・ペイジーを選択した場合のみ）

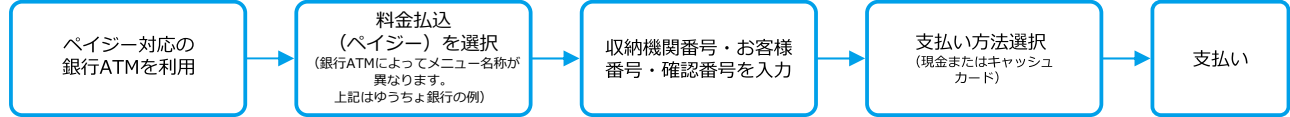
【注意】 出願登録期間内(出願登録期限日に登録した場合は当日の16:00まで)に、下記の通り入学検定料をお支払いください。上記の支払い期限を過ぎますと、登録された内容での入学検定料支払いができなくなります。

■コンビニエンスストアでのお支払い



※支払い方法等が変更となる場合がありますので、「学校一覧」から「別府大学」を検索し、「はじめに」ページにある「入学検定料のお支払い方法について」を必ずご確認ください。

■ペイジー（銀行ATM）



■ペイジー（ネットバンキング）

収納機関番号・お客様番号・確認番号を控え、各自で支払い方法を確認し入学検定料を支払ってください。

■取扱手数料

入学検定料が15,000円	600円（税込）	・入学検定料の他に別途、取扱手数料が必要です。
入学検定料が30,000円	1,200円（税込）	・ご利用の銀行によって、別途事務手数料が発生する可能性があります。
		・一度納入した入学検定料は、理由の如何にかかわらず返金しません。
		・入学検定料支払いの領収書は提出不要です。控えとして保管してください。

POINT 3

入金が完了すると入金完了メールが通知されますので、必ずご確認ください。

STEP 3

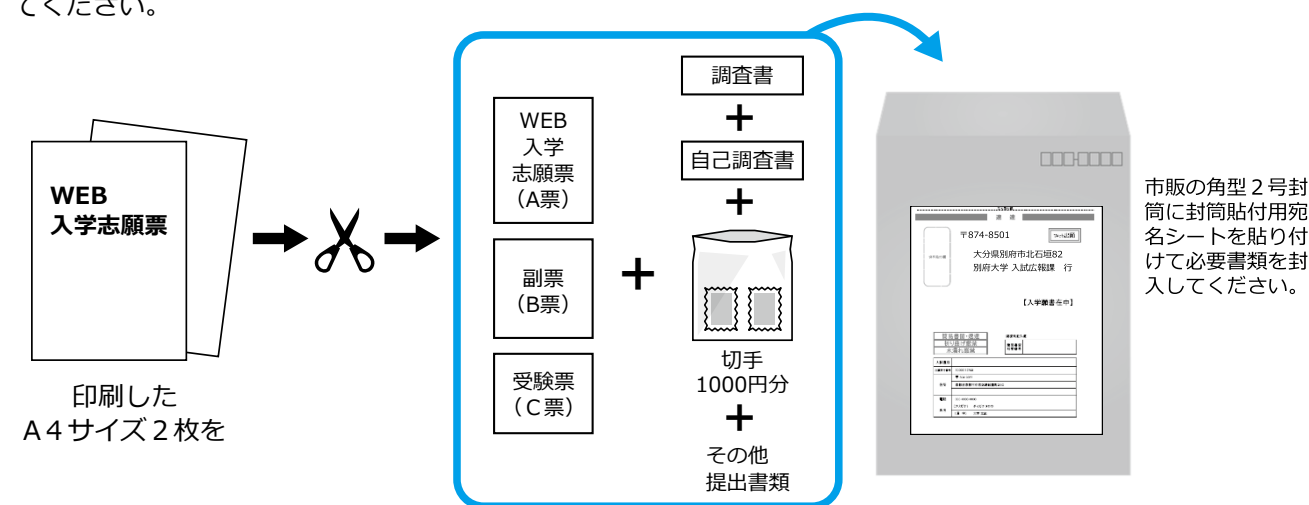
出願書類を郵送もしくは持参する

【**出願書類の印刷**】下記手順に従ってWEB入学志願票、封筒貼付用宛名シートを印刷してください。

- ①Post@netへログインし「**出願内容一覧**」より別府大学の「**出願内容を確認**」を選択し「**WEB入学志願票ダウンロード**」、「**封筒貼付用宛名シートダウンロード**」をクリックして、それぞれのPDFファイルをダウンロードします。
- ②①のPDFファイルを**ページの拡大・縮小はせず**にA4で印刷してください。
- ③印刷した**WEB入学志願票**（A4サイズ2枚を切り取り線で切り離してください。「**WEB入学志願票（A票）**」、「**副票（B票）**」、「**受験票（C票）**」の3点です）と**調査書などの必要書類**を同封して郵便局窓口から郵送、もしくは本学まで持参してください。**封筒貼付用宛名シート**の出力ができない場合は、直接封筒に記入してください。

【必要書類を確認・準備する】

選抜区分により必要な書類が異なります。出願に必要な書類に関しては、32、33ページで必ず確認してください。



※郵便番号・住所・氏名を記入し、郵送の場合は**簡易書留・速達**で郵送してください。

※本学まで持参・提出する際は必ず入試広報課の窓口提出してください。**入試広報課以外への提出は出願とは認めません。**

要注意

STEP1～STEP3を、すべて期限内に完了することによって、出願が正式に受理されます。（出願登録・入学検定料支払い・出願書類提出のいずれかが行われなかった場合は、出願が受け付けられません。）
※出願の期限については、「**出願期間**」を十分に確認の上、できるだけ余裕をもって出願してください。

志願者へ受験票の送付

必要書類の受理、入学検定料の入金を確認後、志願者へ受験票を郵送します。

- ※試験日の3日前までに、受験票が届かない場合は**入試広報課**までご連絡ください。
- ※**受験票は試験当日必ず持参してください。**

インターネット出願に関する

Q&A

Q 出願は出願書類郵送締切日必着ですか？

A はい、**締切日必着**です。PCでの入力や入学検定料の納入が完了していたとしても、締切日までに出願書類が入試広報課に到着しなかった場合は、**出願が正式に受理されません**のでご注意ください。

Q 氏名や住所の漢字が、登録の際にエラーになってしまいます。

A 氏名や住所などの個人情報を入力する際に、JIS第1水準・第2水準以外の漢字は登録エラーになる場合があります。その場合は、代替の文字を入力してください。〈例〉高木→高木 山崎→山崎（ローマ数字）III→3

Q ポップアップがブロックされ画面が表示できません。

A GoogleツールバーやYahoo!ツールバーなどポップアップブロック機能を搭載しているツールバーをインストールしている場合、ポップアップ画面が表示されない場合があります。本学のインターネット出願サイトpost@net（home.postanet.jp、www.postanet.jp）のポップアップを常に許可するよう設定してください。

Q メールアドレスがない場合はどうしたらよいですか？

A メールアドレスは、携帯電話やフリーメール（Gmail、Yahoo!メール等）でも構いません。

Q 登録時のメールアドレスを忘れてしまいました。

A メールアドレスを忘れた場合、個人情報保護の観点から、電話やメールなどでアカウント情報をお伝えすることができません。普段お使いのメールアドレスを登録いただくことを推奨します。

Q コンビニ・ペイジーでの支払いに必要な番号を忘れました。

A Post@netへログインし「**出願内容一覧**」より別府大学の「**出願内容を確認**」を選択すると、支払番号の確認画面についても再表示できます。
なお、支払期限を過ぎると、登録した内容での入学検定料のお支払いができなくなります。

Q 出願登録後に出願内容を変更することはできますか？

A **入学検定料支払い後の出願情報(入試制度、学部学科、試験会場等)の変更は認めません**。出願登録時に間違いが無いようご確認してください。クレジットカード支払いの場合、出願登録と同時に入学検定料の支払いが完了しますので、特に注意してください。コンビニ・ペイジー支払いの場合は、入学検定料を支払う前であれば、既に登録した出願情報を放棄し、もう一度、最初から出願登録を行うことで変更可能です。再度、出願登録を行った際のアカウント情報と支払に必要な番号を使って、出願書類の郵送と入学検定料の支払いを行う必要があります。
※入学検定料支払い後の出願情報の住所・氏名・電話番号等に誤りや変更が生じた場合は、入試広報課までご連絡ください。

Q 2回目の出願の場合も、もう一度すべての出願書類を提出する必要がありますか？

A 再出願する場合は、**書類をすべて再提出する必要があります**（例：一般選抜A日程へ出願した後で一般選抜B日程へ出願する場合等）。写真や調査書等、提出済みの書類を流用することはできませんので注意してください。

紙願書での出願の流れ



STEP1

出願に必要な願書および書類等を準備する

【紙願書の取り寄せ】下記のいずれかの方法で願書を取り寄せてください。願書代、郵送費ともに無料です。

- ・本学へ直接願書を請求する（電話、メール、HP等でお申し込みください）
- ・各種進学サイトや進学情報誌から願書を請求する

※その他、オープンキャンパスや進学イベント等の会場でも配付しております。

【必要書類を確認・準備する】

選抜区分により必要な書類が異なります。出願に必要な書類に関しては、32、33ページで必ず確認してください。

STEP2

願書の記入と入学検定料を納入する

【願書等の記入】

- ①紙願書については、「[入学志願票（A票）](#)」、「[副票（B票）](#)」、「[受験票（C票）](#)」、「[入学検定料振込金受領書（D票）](#)」、「[入学検定料振込依頼書（E票）](#)」がセットとなっています。記入の際は42ページの記入例および別冊の「[高校コード表](#)」を参照し、黒または青の「万年筆」もしくは「ボールペン」で記入してください。
- ②「OCR志願票」については、43ページの記入例を参照し、黒または青の「万年筆」もしくは「ボールペン」で記入してください。

【入学検定料の納入】

- ①紙願書への記入が終わりましたら、紙願書をそのまま[金融機関の窓口](#)にご持参いただき、入学検定料を納入してください。入学検定料の納入が完了するとA票、B票、D票、E票に金融機関の収納印が押印され、E票が取扱店の保存用として切り取られます。
※各票の押印箇所に収納印が押印されていることを必ず確認してください。
※入学検定料の他に別途、取扱手数料が必要です。
- ②D票については志願者の保管用となりますので切り取って保管してください。
- ③残ったA票～C票はそのまま提出してください。切り離してしまった場合は、紛失ないようにクリップ等でA票に留めてください。

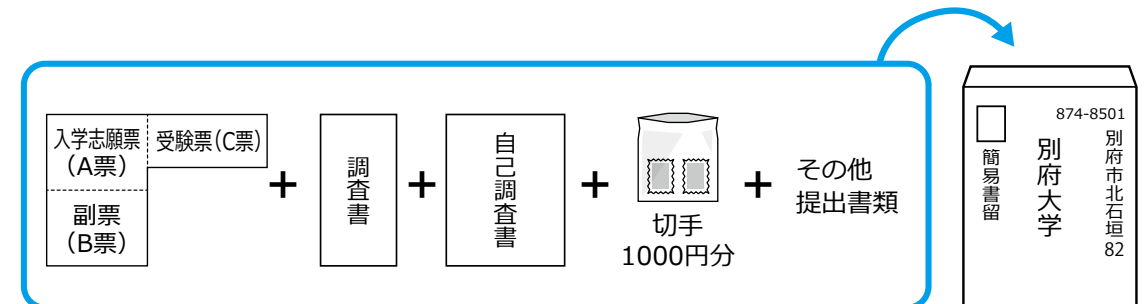
STEP3

出願書類を郵送もしくは持参する

- ①願書が入っていた「[出願用封筒](#)」の裏面に[必要書類チェックリスト](#)がありますので、志願する選抜区分に必要な書類を確認しながら封入してください。
- ②出願用封筒の裏面下部にある選抜区分の該当する箇所に志望学科番号を記入してください。
- ③最後に志願者の住所・氏名を記入し、郵便局窓口から郵送、もしくは本学まで持参してください。
※郵送の場合は[簡易書留・速達](#)で郵送してください。
※本学まで持参・提出する際は必ず入試広報課の窓口提出してください。[入試広報課以外への提出は出願とは認めません。](#)

要注意

STEP1～STEP3を、すべて期限内に完了することによって、出願が正式に受理されます。
※出願の期限については、「[出願期間](#)」を十分に確認の上、できるだけ余裕をもって出願してください。



志願者へ受験票の送付

出願書類が正式に受理されると数日後に志願者へ「受験票（C票）」が郵送されます。

※「受験票（C票）」の[住所宛てに郵送](#)しますので、[記入漏れ](#)や[切手の同封漏れ](#)がないようにしてください。

※試験日の3日前までに、受験票が届かない場合は[入試広報課](#)までご連絡ください。

※[受験票は試験当日必ず持参してください。](#)

紙願書に関する

Q&A

Q 出願は締切日必着ですか？

A はい、[締切日必着](#)です。紙願書への記入や入学検定料の納入が完了していたとしても、締切日までに
出願書類が入試広報課に到着しなかった場合は、[出願が正式に受理されません](#)ので注意してください。

Q 「入学志願票（A票）」、「副票（B票）」、「受験票（C票）」を切り離してしまいました。どうしたらよいでしょうか？

A 切り離してしまった場合は、紛失ないように切り離れた票をクリップ等でA票に留めて出願してください。

Q 願書やOCR志願票を記入の際に間違っていました。どうしたらよいでしょうか？

A 願書については二重線で訂正し余白部分に書き直してください。OCR志願票については修正液や修正テープ等で綺麗に消した上で正しく書き直してください。記入枠をはみ出したり、記入枠そのものを消さないように注意してください。

Q 2回目の出願の場合も、もう一度すべての出願書類を提出する必要がありますか？

A 再出願する場合は、[書類をすべて再提出する必要があります](#)（例：一般選抜A日程へ出願した後で一般選抜B日程へ出願する場合等）。写真や調査書等、提出済みの書類を流用することはできませんので注意してください。

紙願書用 志願票 記入例

「万年筆」「ボールペン」の黒または青で記入のこと。

2026年度

別府大学 文学部・国際経営学部 一般選抜入志願票【A票】

フリガナ ベッパ イチロウ

氏名 別府 一郎

性別 女

受験番号

生年月日 西暦 2007 年 5 月 5 日

住所 〒 874 - 8501 別府市北石垣82 別大アパート101号

TEL 0977 - 66 - 9666

携帯

出校先 別府大学

課程 国際経営学部

卒業(見込)年月 2026年4月

入試区分 試験日 A日程: 2月3日(火) A日程2: 2月4日(水) B日程: 2月16日(月)

志望学部・学科 国際言語・文化

志望学部・学科 史学・文化財

志望学部・学科 人間関係

2026年度

別府大学 文学部・国際経営学部 一般選抜副票【B票】

フリガナ ベッパ イチロウ

氏名 別府 一郎

性別 女

受験番号

生年月日 西暦 2007 年 5 月 5 日

住所 〒 874 - 8501 別府市北石垣82 別大アパート101号

TEL 0977 - 66 - 9666

携帯

出校先 別府大学

課程 国際経営学部

卒業(見込)年月 2026年4月

入試区分 試験日 A日程: 2月3日(火) A日程2: 2月4日(水) B日程: 2月16日(月)

志望学部・学科 国際言語・文化

志望学部・学科 史学・文化財

志望学部・学科 人間関係

別府大学 文学部・国際経営学部 一般選抜受験票【C票】

受験番号

志望学部 国際言語・文化

志望学部 史学・文化財

志望学部 人間関係

志望学部

芸術選択 船舶デザイン

入試区分: 試験日 A日程: 2月3日(火) A日程2: 2月4日(水) B日程: 2月16日(月)

集合 9:00

試験開始時間 9:30

試験会場

別府大学 入試広報課 TEL:0977-66-9666

別府大学 入学検定料振込金受領書【D票】

依領日 2026 年 1 月 13 日

金額 ¥30,000

振込先 大分銀行別府北浜支店

受取人 ガッコウホウジン ベップダイガク 学校法人 別府大学

志願者氏名 別府 一郎

上記のとおり検定料として領収いたしました。

別府大学

志願者へのお願い

1. D票は検定料の領収となるので、「取扱銀行収納印」を確認のうえ、切り離して大切に保存してください。

2. A～C票は切り離しても構いません。

3. A票およびB票に「取扱銀行収納印」の無いものは無効です。

4. 一度納入された検定料は、理由のいかんにかかわらず返還しません。

別府大学 入学検定料振込依頼書【E票】

依領日 2026 年 1 月 13 日

手数料 金額 ¥30,000

内訳 現金 振込先 大分銀行別府北浜支店

振込先銀行 大分銀行別府北浜支店

振込科目 普通預金

口座番号 0568396

口座名 ガッコウホウジン ベップダイガク 学校法人 別府大学

氏名 カナ ベッパ イチロウ 漢字 別府 一郎

志願者 別府 一郎

住所 〒 874 - 8501 別府市北石垣82 別大アパート101号

TEL 0977-66-9666

銀行取扱期間 2026年2月5日(木)まで

期間外取扱不可

取扱銀行へのお願い

1. 本線枠内(銀行・口座名・志願者名の順)を必ず打電してください。

2. 取扱収納印は1～4全てに正確に押印し、A～Dの各票を依頼人にお返しください。

3. 手数料は依頼人払いです。

高校コードは別冊コード表を参照してください。

OCR志願票用コード

下記①～⑥のコード表より該当番号を選び、OCR志願票の枠内に記入してください。

① 入 試 制 度					
10 指定校推薦	16 A日程1(大学のみ)	20 C日程	27 共通テスト3期	33 総合型選抜2期(大学)	47 指定校編入学
13 推薦1期	17 A日程2(大学のみ)	21 D日程	30 総合型選抜1期(短大)	35 社会人	51 編入学1期
14 推薦2期	18 A日程(短期大学部のみ)	25 共通テスト1期	31 総合型選抜2期(短大)	43 帰国子女	52 編入学2期
92 スポーツ・文化推薦	19 B日程	26 共通テスト2期	32 総合型選抜1期(大学)	45 海外に学ぶ学生対象選抜	56 専攻科(短期大学部のみ)
					66 外国人編入学10月

② 入 試 学 部		③ 受 験 地			④ 志 望 学 科		
大 学	短期大学部	00 本 学	40 長 崎	80 沖 縄	大 学	短期大学部	
11 文学部	41 短期大学部	10 広 島	50 熊 本		81 国際言語・文化学科	57 食物栄養科	
12 文学部(編入)	42 短期大学部(編入)	25 北九州	60 宮 崎		82 史学・文化財学科	59 初等教育科	
13 国際経営学部	51 専攻科	30 福 岡	70 鹿児島		31 人間関係学科	75 初等教育専攻	
14 国際経営学部(編入)					84 国際経営学科		
21 食物栄養科学部					34 食物栄養学科		
22 食物栄養科学部(編入)					38 発酵食品学科		
23 看護学部					40 看護学科		

⑤ 高 校 学 科					
01 普通科	07 英数科	13 被服科	19 音楽科	25 情報科	34 航空工学科
02 商業科	08 国際科	14 食物科	20 美術科	26 電子科	35 人文科
03 工業科	09 外国語科	15 調理科	21 保育科	27 電気科	36 文理科
04 農業科	10 家政科	16 食品科	22 福祉科	28 経理科	37 自然科学科
05 総合学科	11 家庭科	17 体育科	23 保育福祉科	29 水産科	38 高等学校卒業程度認定
06 理数科	12 生活科	18 芸術科	24 衛生科	30 商船科	40 デザイン科
					46 地域産業科
					47 看護教養科
					48 インテリア科
					49 メディア科学科
					50 探究科学科
					51 人間科学科
					99 その他

紙願書用 OCR志願票記入例

「万年筆」「ボールペン」の黒または青で記入のこと。

共通テスト利用入試の場合は数字の「00」と記入

2026年度 別府大学・別府大学短期大学部 OCR志願票

※「万年筆」「ボールペン」の黒又は青で記入すること

受験情報 入試制度 1 6 入試学部 1 1 受験地 0 0

※記入不要

志望学部 文学部、国際経営学部の志願者でA日程1・A日程2、B日程、共通テスト利用1～3期で受験する場合はこちら

第1志望 第2志望 第3志望

学科名 志望学科 8 1 志望学科 8 2 志望学科 3 1 志望学科

志望学科名にチェック 国際言語・文化学科 史学・文化財学科 人間関係学科 国際経営学科

カネ 漢字 別府 一郎

出身高校 大分 都道府県 国都道府県市立 別大 高等学校(全日制課程 普通科)

高校コード 4 4 5 7 7 H 課程 1

受験料収納日 西暦 2 0 2 6 0 1 1 3

共通テスト成績請求番号

英数字記入例 0 1 2 4 7 ※1・7は不可 A B D G J K R U Z

受験料収納日は銀行に納入した期日を年(西暦)・月・日別に記入し、月・日が1桁の場合は先頭に「0」を付け、2桁で記入してください。

濁点・半濁点のついたカナは、一マスで記入してください。

1丁目1番1号は1-1-1のように置き換えて記入してください。

建物の欄には下宿・寮・アパート・マンション等の名称・号室・様方等を記入してください。

高校コードは別冊コード表を参照してください。

共通テスト利用入試を受ける者のみ記入すること。

志願書にある電話番号または携帯電話番号のどちらかを記入してください。

入試の配点について

各種資格・検定試験のスコア利用について 【全学部 全学科対象】

各種資格・検定試験の利用については、全学部・全学科の全ての入学者選抜（一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜）※¹において活用します。特に英語については4技能（読む、書く、聞く、話す）の総合的な英語力の評価を行います。[いずれも点数の加点であり、各種資格・検定試験の未受験者（未取得者）でも本学受験は可能です。](#)本学が利用する各種資格・検定試験の種類および点数の加点については、本学独自の基準を設けて判断していきます。本学が利用する各種資格・検定試験の種類および加点については、下記の表を参照ください。なお、[同系統で複数の資格・検定試験スコアを持っている場合は最高評価のスコアのみを加点の対象とします。](#)重複しての加点は行いません。

また、調査書や自己調査書への記載だけでは加点となりませんので、[加点を希望する者は必ず証明書等のコピーを提出してください。](#)その際に証明書等の原本を提出した場合、返還はいたしません。ご注意ください。

※1 その他の一般選抜を除きます

外部試験の資格・検定のスコアの利用について

【注意】同系統で複数のスコアを持っている場合は最高評価のスコアのみ加点の対象とします

評価得点 (加点)	5点	10点	15点	20点	25点
英語	ケンブリッジ英語検定 (120-129) 実用英語技能検定準2級 GTEC (680-804) TEAP (135-179) TEAP CBT (235-325) TOEIC L&R/S&W (435-615)	ケンブリッジ英語検定 (130-139) 実用英語技能検定 準2級プラス GTEC (805-929) TEAP (180-224) TEAP CBT (330-415) TOEIC L&R/S&W (620-795)	ケンブリッジ英語検定 (140-159) 実用英語技能検定2級 GTEC (930-1179) TEAP (225-308) TEAP CBT (420-595) TOEIC L&R/S&W (800-1080) IELTS (4.0-5.0) TOEFL iBT (42-71)	ケンブリッジ英語検定 (160-179) 実用英語技能検定1級 GTEC (1180-1349) TEAP (309-374) TEAP CBT (600-795) TOEIC L&R/S&W (1085-1285) IELTS (5.5-6.5) TOEFL iBT (72-94)	ケンブリッジ英語検定 (180-230) 実用英語技能検定1級 GTEC (1350-1400) TEAP (375-400) TEAP CBT (800) TOEIC L&R/S&W (1290-1390) IELTS (7.0-9.0) TOEFL iBT (95-120)
数学・ 情報	数学検定準2級 ITパスポート試験 情報セキュリティマネジ メント試験 MOSエキスパート (Word,Excel) のいづれ かを合格 MOSスペシャリスト (Word,Excel) のいづれ かを合格 P検2級以上 日商PC検定2級以上 情報処理検定2級以上 (ビジネス情報、プログラ ミングのいずれかを合格) ビジネス文書実務検定2級 以上 (ビジネス文書部門と 速度部門のどちらも合格) 情報技術検定2級以上 日商簿記3級 リテールマーケティング (販売士) 3級 全商簿記2級以上 (1級の場合は会計と原価 計算の2科目に合格)	数学検定2級 基本情報技術者試験 日商簿記2級 リテールマーケティング (販売士) 2級	数学検定準1級 応用情報技術者試験	日商簿記1級 リテールマーケティング (販売士) 1級	数学検定1級

入学者選抜区分ごとの配点

配点は下表のとおりです。面接は提出書類をもとに行います。下表で“参考”としている配点区分については点数化しませんが、選抜にあたっては、それらの結果や内容を含めて総合的に判定します。

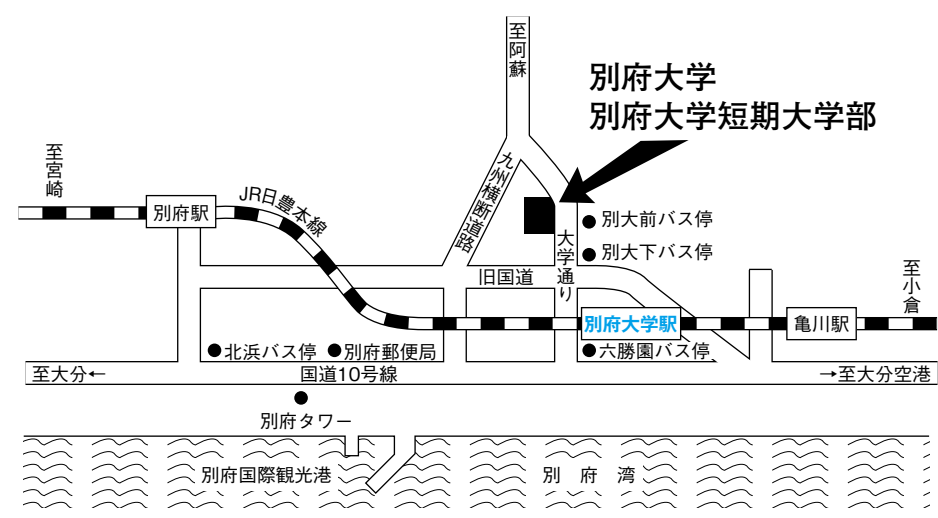
加点対象スコアの有効期限について

2023年4月～2026年3月に取得したスコアが利用可能です。

※「合計」欄について：「各種資格・検定試験のスコア」は加点のため合計に加えていません

		課 題	APP		成 績 証 明 書 等	推 薦 書	口 頭 試 問 (面 接 の 内 容 も 含 む)	面 接	小 論 文	学 力 審 査 (実 技 含 む)	共 通 テ ス ト	日 本 語 (筆 記 試 験)	各 種 資 格 ・ 検 定 試 験 の ス コ ア (必 須 で な く 加 点)	合 計	備 考
文学部、 国際経営学部、 食物栄養科学部	総合型選抜		100				100						25	200	
	指定校推薦		10			参考	100						25	110	
	推薦1・2期		10			参考		50	100				25	160	
	スポーツ・文化推薦		10			参考	100						25	110	
	A・B日程		10							200			25	210	
	C日程		10					50	100				25	160	
	D日程		10				100						25	110	
	共通テスト利用		10								200		25	210	
	社会人		参考		参考			50	100					150	
	帰国子女		参考		参考			50	100					150	
	編入学指定校推薦				参考	参考	100							100	
	編入学				参考			50	100					150	
	外国にルーツを持つ者を対象とした選抜		参考					100				100		200	
看護学部	留学生推薦				参考	参考		100						100	
	留学生（1年次）				参考	参考		100				100		200	
	留学生（編入学）				参考	参考		100	100			100		300	
	留学生（研・科）				参考	参考		100				100		200	
	共通テスト利用		10								200		25	210	
別府大学 短期大学部	総合型選抜		100				100						25	200	
	指定校推薦		10			参考	100						25	110	作文は 参考
	推薦1・2期		10			参考		50	100				25	160	
	スポーツ・文化推薦		10			参考	100						25	110	
	A・B日程		10							100			25	110	
	C日程		10					50	100				25	160	
	共通テスト利用		10								200		25	210	
	社会人		参考		参考			50	100					150	
	帰国子女		参考		参考			50	100					150	
	編入学				参考			50	100					150	
	外国にルーツを持つ者を対象とした選抜		参考					50	100					150	
	専攻科				20			30			50			100	

入学試験会場案内図 別府大学・別府大学短期大学部試験場



別府大学・別府大学短期大学部
〒874-8501 大分県別府市北石垣82
TEL:0977-66-9666 E-Mail:nyushi@nm.beppu-u.ac.jp

亀川キャンパスではありません。
ご注意ください。

【交通アクセス】

- 自動車利用の場合
 - ・東九州自動車道「別府インター」から約7分
 - ※駐車スペースはございません。近隣の有料パーキングをご利用ください。
- JR利用の場合（最寄駅は「別府大学駅」）
 - ・JR日豊本線「別府大学駅」下車、徒歩約10分
 - ・JR日豊本線「別府駅」下車、上りの普通電車に乗り換え、約3分で別府大学駅到着
- タクシー利用の場合
 - ・JR日豊本線「別府駅」から約12分（料金1,200円程度）
- 飛行機利用の場合
 - ・「大分空港」からは、バスで約40分、別府国際観光港前下車。亀の井バスに乗り換え、＜別府大学経由鉄輪行＞に乗車し、「別府大学前」下車
 - ※別府国際観光港から、タクシーでは約5分（料金800円程度）

入学試験会場案内 学外試験場

※学外試験場の収容定員を超える希望があった場合、本学会場で受験していただく可能性もあります。
その際は個別に電話連絡をさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

会場県	会 場 名	電 話 番 号	F A X	住 所
広島	広島YMCA国際文化センター 2号館	082-227-6816	082-227-3867	〒730-8523 広島市中区八丁堀 7-11
北九州	毎日西部会館	093-541-3031	093-541-3035	〒802-0081 北九州市小倉北区紺屋町13組 1 号
福岡	(株)リファレンス大博多ビル貸会議室	092-292-5754	092-292-5794	〒812-0011 福岡市博多区博多駅前 2 丁目20-1 大博多ビル11階
長崎	長崎県建設工業協同組合	095-826-9141	095-826-9146	〒850-0874 長崎市魚の町 3 番33号
熊本	熊本県青年会館	096-381-6221	096-382-2715	〒862-0950 熊本市中央区水前寺 3 丁目17-15
宮崎	宮崎グリーンホテル	0985-22-1121	0985-26-1810	〒880-0022 宮崎市大橋 2-36-1
鹿児島	サンプラザ天文館	099-224-6639	099-239-7509	〒892-0842 鹿児島市東千石町 2 番30号
沖縄	沖縄産業支援センター	098-859-6234	098-859-6230	〒901-0152 那覇市字小禄1831番地1

大学等における修学の支援に関する法律による
授業料等減免の対象者の認定に関する申請書

2026 年 4 月 1 日

別府大学長 殿
別府大学短期大学部学長 殿

私は、貴学（貴校）に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。

- 申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。
- ◆ この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
 - ◆ 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、別府大学・別府大学短期大学部（以下、「本学」という）が機構の保有する私の給付型奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が本学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
 - ◆ 現在、他の学校において、「大学等における修学の支援に関する法律」による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。（※を附した項目については、該当者のみ記入すること。）

申請者	フリガナ	ベッフ タロウ		入学年月	2026 年 4 月入学
	氏 名	別府 太郎			
	生年月日	(西暦) 2007 年 11 月 16 日生			
	現 住 所	〒 874 - 0000 大分 都道 別府 市区町村 温泉台 82			
	所属学部・学科等	志望する学科名を記入してください		学籍番号	※記入しない※
	学 年	記入しない	昼間・夜間・通信の別	☒ 昼（昼夜開講を含む） ☐ 夜 ☐ 通信	
	希望する認定事由	☒ 授業料等負担が困難 ☒ 多子世帯			
	過去に本制度の支援を受けた学校名、期間(※)	(学校名) 該当する方は記入する		(期間/月数) 該当すれば記入する 年 月～ 年 月／ 月	
	過去に本制度の入学金減免を受けたことがありますか。	ある ・ ない どちらかに丸印をつける			
	機構の給付奨学金に関する情報 (いずれかの□に✓印を付け、右欄に該当する番号を記載してください。) ※予約採用の採用候補者は、機構からの通知のコピーを添付すること				
	☒ 予約採用の申込を行った者 【給付型奨学金の申込の受付番号（採用候補者となっていれば登録番号・給付奨学生となっていれば奨学生番号）】			裏面「進学先提出用（見本）」の①の番号をご記入ください	
	☐ 在学（在学予約）採用の申込を行った者 【給付型奨学金の申込の受付番号（給付奨学生となっていれば奨学生番号）】				

②「希望する」となっていること、③「候補者決定」となっていることを確かめてください

A様式 1

この通知は、進学後、進学先の学校への提出が必要です。紛失しないよう大切に保管してください。

令和8年度大学等奨学生採用候補者決定通知【提出用】

令和7年●月●日

登録番号	99999999-100-00001			
学 年 等	3	年	1	組
	出席番号		20	
氏 名	別府 太郎 (へっつ たく)			

交付書類コード=D

※ コードにより交付される書類が異なります。
封筒の裏面にてご確認ください。

独立行政法人日本学生支援機構

1. 申込内容及び選考結果

申 込 内 容	給付奨学金	貸与奨学金			
	希望する	第1希望 第一種奨学金	第2希望 —	第3希望 —	入学時特別増額 貸与奨学金 希望しない

選 考 結 果	給付奨学金	貸与奨学金				
	候補者決定	併用貸与 (※1)	第一種奨学金	第二種奨学金		
	支援区分：第●区分	—	候補者決定	—		
	要件確認 (※2)	国籍・在留資格等	○	—	○	—
		家計に関する基準	○	—	○	—
		学業成績・学習意欲に関する基準	○	—	○	—
高卒後の期間、高卒認定合格（見込）		○	—	○	—	
必要書類の提出 (※3)	○	—	○	—		

注1 併用貸与とは、第一種奨学金と第二種奨学金の両方の貸与を受けることを表します。

注2 「○」は各要件・資格等に該当、「×」は非該当（必要書類未提出等の理由による判定不可を含む）、「—」は申込時に希望していない（もしくは希望順位の高い種類が決定した）ため未判定であることを表します。

注3 「必要書類の提出」の「必要書類」とは、「奨学金確認書」、マイナンバーを提出できない場合の「所得証明書」等又は国籍・在留資格に関する証明書（該当者のみ）等です。

2. 採用候補者となった奨学金の内容について

		給付奨学金 (注1)	第一種奨学金 (無利子) (注3)	第二種奨学金 (有利子)	入学時特別増額貸与奨学金 (有利子)
利用条件		支援区分：第●区分	最高月額利用：可 猶予年限特例：対象	—	—
申込時の 選択内容 (注2)	貸与額	*****	最高月額以外の月額	—	—
	返還方式	*****	定額返還方式	—	—
	保証制度	*****	人的保証	—	—
	利率の算定方法	*****	*****	—	—

注1 給付奨学金の月額は「利用条件」欄に記載の「支援区分」、進学先の学校の学校種別、設置者（国公私）及び通学形態（自宅通学・自宅外通学）により定まります。なお、支援区分は、家計の状況により毎年度10月に見直されます。

また、給付奨学金の支援区分に「◆」印がある人で生活保護世帯の自宅から通学する場合、又は、社会的養護を必要とする人で児童養護施設等から通学する場合の給付奨学金の月額は、月額表（「給付奨学生採用候補者のしおり」参照）に記載の（ ）内の金額になります。

注2 貸与奨学金に係る「申込時の選択内容」に記載の内容は、「進学届」の提出時に改めて選択し直すことができます（「進学届」の提出により内容が確定し、その後は変更できない等の制限が発生することがあります）。

注3 第一種奨学金の貸与月額は、進学先の学校の学校種別、設置者（国公私）及び通学形態（自宅通学・自宅外通学）により定まる金額（「貸与奨学生採用候補者のしおり」参照）から「進学届」にて選択します。ただし、第一種奨学金の「利用条件」欄に「最高月額利用：不可」と印字されている場合、「最高月額」は利用できません。（「最高月額以外の月額」からの選択となります）。また、給付奨学金を併せて利用する場合は、第一種奨学金の貸与月額が制限されます。

注4 海外大学進学者は「機関保証制度」「人的保証制度」の両方への加入が必要です。

（注意事項）

- ① 本通知に同封されている「給付奨学生採用候補者のしおり」又は「貸与奨学生採用候補者のしおり」を必ず読んでください。
- ② 国内大学等進学者は、裏面に記入のうえ、進学後すみやかに進学先学校に提出し、期限内に手続きをしてください。
- ③ 海外大学進学者「貸与奨学生採用候補者のしおり」29ページに従って手続きを行ってください。

大学等における修学の支援に関する法律による 授業料等減免の対象者の認定に関する申請書

2026年 4 月 1 日

別府大学長 殿
別府大学短期大学部学長 殿

私は、貴学（貴校）に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

◆ この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。

◆ 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、別府大学・別府大学短期大学部（以下、「本学」という）が機構の保有する私の給付型奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が本学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。

◆ 現在、他の学校において、「大学等における修学の支援に関する法律」による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。（※を附した項目については、該当者のみ記入すること。）

申請者	フリガナ			入学年月	年 月 入学
	氏 名				
	生年月日	(西暦)	年 月 日生		
	現 住 所	〒 都道府県 市区町村			
	所属学部・学科等	学籍番号			
	学 年	昼間・夜間・通信の別	☐ 昼（昼夜開講を含む） ☐ 夜 ☐ 通信		
	希望する認定事由	☐ 授業料等負担が困難 ☐ 多子世帯			
	過去に本制度の支援を受けた学校名、期間(※)	(学校名)	(期間/月数) 年 月～ 年 月／ 月		
	過去に本制度の入学金減免を受けたことがありますか。	ある ・ ない			
	機構の給付奨学金に関する情報 (いずれかの□に✓印を付け、右欄に該当する番号を記載してください。) ※予約採用の採用候補者は、機構からの通知のコピーを添付すること				
	☐ 予約採用の申込を行った者 【給付型奨学金の申込の受付番号（採用候補者となっていれば登録番号・給付奨学生となっていれば奨学生番号）】				
	☐ 在学（在学予約）採用の申込を行った者 【給付型奨学金の申込の受付番号（給付奨学生となっていれば奨学生番号）】				

申請書の作成にあたっての注意事項

イ 大学等における修学の支援に関する法律による修学支援は、授業料等減免と給付型奨学金により行うこととしております。このため、あらかじめ機構に給付型奨学金の申込みを行ってください。給付奨学金の申込みがない場合、授業料等減免の申請書類審査等に一定の時間を要します。

給付型奨学金の申込みを行わず（行う予定がなく）、「機構の給付型奨学金に関する情報」の欄を記入できない場合は、（別紙1）の提出が必要です。更に、本学に編入学又は転学（若しくは専攻科に入学）した学生等であって、編入学又は転学（若しくは専攻科に入学）する前に在学していた学校（大学、短大、高専、専門学校）が2つ以上ある場合は、あわせて（別紙2）の提出が必要です。家計急変による申込を行う場合は、あわせて（別紙3）の提出が必要です。（給付型奨学金をあわせて申し込む（既に申し込んでいる）場合は、別紙1～3の提出は不要です。）

なお、給付型奨学金と授業料等減免の認定の要件は同一であるため、給付奨学金に申し込んだ結果、認定を受けることができなかった（給付奨学生として採用されなかった）場合は、同じ期間、授業料等減免の支援についても受けることはできません。

ロ 給付型奨学金に未申請のため、「機構の給付型奨学金に関する情報」の欄を記入することができない場合は、直近の給付型奨学金の申請期間内に申請を行い、速やかにその旨を本学に申し出てください。

ハ 「機構の給付型奨学金に関する情報」の欄について、予約採用における採用候補者は、採用候補者決定通知の受付番号を記入するとともに、学校から指示があった場合は採用候補者決定通知のコピーを添付してください。

ニ 過去に、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の支援を受けたことがある場合には、当該期間の月数を申告してください。

ホ 入学年月について、編入学又は転学等により入学した場合は、その年月を記入してください。専攻科に在学している場合は、専攻科に入学した年月を記入してください。

ヘ 申請書に記載された内容及び提出された書類の情報は、授業料等減免の認定及び本学が実施する経済支援のために利用します。また、今後の授業料等減免制度の検討のため、統計資料の作成に利用する場合がありますが、作成に際しては個人が特定できないように処理します。

ト 申請にあたっては、学校から配付される冊子等をよく読み、本制度について理解したうえで行ってください。特に、次のことについて留意してください。

- ① 定期的に実施される収入・資産額等の判定により、支援額が変更となったり、支援が停止する場合がありますこと
- ② 定期的に実施される学業成績の判定により、支援が停止・打ち切りとなったり、支援が遡って取り消される（減免が取り消されて授業料の支払いが必要となる）場合がありますこと
- ※ 警告の区分に該当する学業成績に連続して該当した場合で、かつ2回目の警告の事由がGPAのみに係る場合は、停止の取扱いとなり、その後の学業成績の結果により再申込みが可能となります。
- ③ 本制度による授業料等減免又は給付型奨学金のいずれか一方でも受ける場合、日本学生支援機構の第一種奨学金（無利子）の利用にあたって当該奨学金の貸与上限額が変更されること
- ※ 貸与上限額の詳細は日本学生支援機構のホームページや資料に記載しています。

* この申請書を提出した学生は、納付すべき授業料の額が確定するまで、授業料の納付が猶予されます。

大学等における修学の支援に関する法律による修学支援期間中の注意事項

国費を財源とする給付奨学金の支給を受ける奨学生は、給付奨学生としての自覚を持って学業に精進しなければなりません。そのため、学業成績や学習意欲（授業への出席等）が不振となった場合や、修学支援期間中に本学を退学した場合には、奨学金の支給が打ち切られ、支援期間外の授業料の負担が発生します。また、修学支援期間中に、学業成績が著しく不振となった場合や重い懲戒処分となった場合には、支給が打ち切られるとともに、奨学金の返還が必要となる場合があります。

様式

学納金免除申請書

西暦 年 月 日
学校法人別府大学理事長 殿

大規模災害等により被害を受け、家計困難となりましたので、下記のとおり学納金の免除を申請します。

免除希望者	学校名				
	学部・学科				
保護者	フリガナ氏名		生年月日	西暦 年 月 日生	
	フリガナ氏名		続柄		
	連絡先住所	〒 電話（ ） - 携帯 -			
	免除を申請する学納金	☐ 入学検定料 ☐ 入学金 ☐ 授業料 ☐ 教育研究料 ☐ 施設設備費			
居住していた被災地域等		※県・市町村名			
被害状況	人的被害 被害者の氏名 続柄（ ） 被害の程度 所有する家屋被害【 ☐ 全壊・流失 ☐ 大規模半壊 ☐ 半壊・半焼 ☐ 一部損壊】				
家計等の状況	1) 被害状況 2) 現在の生活状況及び今後の生活状況の見通し 3) その他				

入学金、学費について

【1年生】

		大学			短期大学部		専攻科	入学手続等
		文学部 国際経営学部	食物栄養科学部	看護学部	食物栄養科	初等教育科	初等教育専攻	
入学金①		200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	220,000	一次手続き
前期分	授業料	350,000	420,000	480,000	310,000	310,000	275,000	二次手続き
	施設設備費	140,000	170,000	300,000	150,000	150,000	－	
	教育研究料	140,000	150,000	140,000	150,000	130,000	60,000	
	実験実習費	入学後のオリエンテーションや各講義時に説明します		80,000	入学後のオリエンテーションや各講義時に説明します			
	委託徴収金*	30,000	30,000	30,000	25,000	25,000	25,000	
	小計②	660,000	770,000	1,030,000	635,000	615,000	360,000	
後期分	授業料	350,000	420,000	480,000	310,000	310,000	275,000	夏頃に 郵送します
	小計③	350,000	420,000	480,000	310,000	310,000	275,000	
学費計②+③		1,010,000	1,190,000	1,510,000	945,000	925,000	635,000	
初年次計①+②+③		1,210,000	1,390,000	1,710,000	1,145,000	1,125,000	855,000	

※委託徴収金（初年度のみ）…同窓会入会金20,000円、後援会費10,000円（大学）、後援会費5,000円（短大）

【編入学生】

		大学		短期大学部		入学手続等
		文学部 国際経営学部	食物栄養科学部	食物栄養科	初等教育科	
入学金①		200,000	200,000	200,000	200,000	一次手続き
前期分	授業料	340,000	420,000	295,000	295,000	二次手続き
	施設設備費	100,000	130,000	130,000	130,000	
	教育研究料	110,000	120,000	120,000	100,000	
	実験実習費	入学後のオリエンテーションや各講義時に説明します				
	委託徴収金*	30,000	30,000	25,000	25,000	
	小計②	580,000	700,000	570,000	550,000	
後期分	授業料	340,000	420,000	295,000	295,000	夏頃に郵送します
	小計③	340,000	420,000	295,000	295,000	
学費計②+③		920,000	1,120,000	865,000	845,000	
初年次計①+②+③		1,120,000	1,320,000	1,065,000	1,045,000	

※委託徴収金（初年度のみ）…同窓会入会金20,000円、後援会費10,000円（大学）、後援会費5,000円（短大）